鹿児島高専

地域共同テクノセンター広報誌

2015年版

2015年11月発行

地域共同テクノセンター広報誌

目　　次

頁

１．ご挨拶 1

（１）鹿児島工業高等専門学校長　　丁子　哲治 1

（２）地域共同テクノセンター長　　植村　眞一郎 2

２．センターの概要 3

（１）スタッフ 3

（２）組織図 4

（３）センター内設備配置 5

（４）設備一覧 5

３．研究活動 8

（１）共同研究 8

（２）受託研究 8

（３）受託試験 8

（４）寄付金 9

（５）科学研究費 10

（６）技術相談 10

４．産学官連携 11

事業報告（平成26年度～27年度） 11

５．錦江湾テクノパーククラブ（ＫＴＣ） 15

（１）錦江湾テクノパーククラブ　会長挨拶 16

（２）内容紹介 16

（３）事業内容 17

（４）平成 26 年度活動内容 17

（５）平成 27 年度活動内容 18

（６）錦江湾テクノパーククラブ規約 20

（７）技術交流会 21

（８）会員名簿（平成27年11月現在） 22

（９）会員の分布 22

(10) 例会・講演会一覧 23

(11) ＫＴＣ事務局 24

６．センターの利用について **24**

錦江湾テクノパーククラブ（KTC）会員企業紹介

１．ご挨拶

（１）鹿児島工業高等専門学校　校長　丁子　哲治



大学等が地方公共団体や企業等と協働して、学生にとって魅力ある就職先の創出をするとともに、その地域が求める人材を養成するために必要な教育カリキュラムの改革を断行する大学等の取組を支援することで、地方創生の中心となる「ひと」の地方への集積を目的とした「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC＋）」なる文部科学省の事業が本年度より開始され、その中で鹿児島大学が中心となった「食と観光で世界を魅了する「かごしま」の地元定着プログラム」の中に、鹿屋体育大学、鹿児島国際大学、志學館大学、第一工業大学、鹿児島県立短期大学、鹿児島女子短期大学と並んで、鹿児島工業高等専門学校が名を連ねさせていただいている。この事業を起爆剤にして、鹿児島高専としては、地域社会とのさらなる連携強化と地域で活躍する学生の育成に取り組みたいと考えている。その目的達成のために鹿児島高専は何を成すべきか。

高等専門学校は、わが国経済の高度経済成長を背景に、産業界からの強い要望に応えるために設立された高等教育機関である。創立当時は、工業技術はキャッチアップの時代であり、重厚長大、大量生産時代に相応しい人材を工業地帯に集中的に投入することが求められた。このことによって、いくつもの世界のトップを走る大企業が生み出されたが、そこでは多くの高専卒業生の活躍が見られたことは言うまでもない。

しかしながら、21 世紀の今日、少子高齢化の時代を迎えると、地方では人口減少が著しく、地方消滅なる将来予測も言われるようになってきた。これは、日本の産業の集中化による問題と考えることができる。集中システムは本質的に効率が高いというメリットがあるが、エネルギー、資源や人材までもが一か所に集中し、システム全体の規模が大きくなることから、一旦問題が起こると深刻度は大きい。集中化システムから生じた問題を改善するためには、分散化の方向性しかない。歴史的に見ても、多くの技術は集中システムと分散システムを往復している。計算機がその良い例であろう。卓上計算機の開発から、大型計算機の時代、さらにパソコンが普及し、インターネットが不可欠の時代を経て、今日のクラウド化の時代への変遷を考えると良くわかる。

地方創生とは、これまでの首都圏への集中システムから地方への分散システムへのパラダイムシフトの時と考えられる。すなわち、国内外から資源、エネルギー、人材を一極集中化してきたシステムから、いわゆる地産地消型システムへの転換であると考えると、鹿児島における地方創生の姿が見えてくる。資源としては、豊富な農水林業資源であろう。エネルギー源は化石燃料ではなく、太陽光、風力、地熱、バイオマス、小水力等の再生可能エネルギーである。さらに、このような資源とエネルギーをマッチングさせる技術開発を担う人材育成の重要性があげられる。

以上の観点から、鹿児島高専で培ってきた教育研究の成果と人材育成の実力が鹿児島の地方創生を目指して活用されるよう、関係各位のご支援を賜りたい。

（２）地域共同テクノセンター長　　植村　眞一郎



鹿児島高専「地域共同テクノセンター」は、鹿児島県を基盤とする企業(主に錦江湾テクノパーククラブ(KTC)会員企業)や行政機関（国、県、市町村等）などと連携し、企業との共同研究や技術相談、地域企業の技術者の人材育成事業、本校の学生に対するインターンシップなどによる地域企業との共同教育を行うための拠点施設です。本校がこれまでに蓄積した研究成果を元に、共同研究、技術相談、技術者教育を集約的に行うことにより地域の技術力を高め、地域産業の振興・活性化を支援し、地域の経済力の向上に貢献することを目的としています。本センターは「地域交流部門」「共同研究部門」の 2 部門を設け、地域の中小企業及び行政と連携して、共同研究や技術相談、技術者の再教育機能を強化し、産学官連携機能や地域の活性化を図っています。また、本センターは、鹿児島高専の支援組織である「錦江湾テクノパーククラブ」の事務局としての役割も担っています。このように、本センターは、鹿児島高専の研究機能と技術教育機能、地域との産学官連携機能、地域の人材輩出を担い、その一元化を図っていることに特色があります。

平成 27 年度の地域共同テクノセンターは、センター長、副センター長、前述の 2 部門の部門長の 4 名、及びテクノセンターの各部門を支援する産学官連携コーディネーターと事務部職員を中心に運営しています。

本年度に入り、ニュースや新聞などで「地方創生」という言葉を頻繁に見聞きするようになりました。地方での少子高齢化や人口減少が進む中、卒業生を地元に就職させ、地方を活性化させる動きが盛んになっております。

本年度から、文部科学省が公募した「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+)」に採択され、本校としても地方創生により一層取り組んでおります。その取り組みの中で、地域企業の技術者の方を講師として招き、学生や教職員に対して講義や技術指導を実施しております。本校の産学官連携組織である KTC の会員企業にご尽力いただき、また、霧島市や日置市をはじめ、各地方自治体とも協働で本事業に取り組んでおります。

また、例年実施しております教職員の KTC 会員企業見学や KTC 会員企業の企業パンフレットの作成、本科 1 年生の工場見学、KTC 会員企業による企業紹介など、学生・教職員及び企業のニーズにマッチした事業を積極的に取り組んでおります。

このように今年度も「地域に技術で貢献」を合言葉に、地域企業や自治体との更なる連携を深めながら、地域共同テクノセンターの活動をより活発に行っていく所存ですので、ご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

【地方創生シンポジウムの様子】





２．センターの概要

（１）スタッフ

地域共同テクノセンター副センター長

電気電子工学科　教授　楠原　良人



地域共同テクノセンターは、「地域交流部門」、「共同研究部門」の２部門を設けています。地域の中小企業を対象として、技術相談や共同研究などの産学連携機能や、技術者の再教育機能を強化して、地域産業の活性化に寄与するとともに、ものづくり基盤技術の教育研究機能を高め、より高度な専門性、創造性を持った実践的技術者の養成を図っています。言い換えると、本センターは研究機能と教育機能とを融合させて、その一元化を図っていることに特色があります。

地域交流部門長

都市環境デザイン工学科　教授　西留　清



地域交流部門は、鹿児島高専と地域企業および行政機関等を含めた産学官協同推進の窓口となっています。産学官の間で情報交換を積極的に行う傍ら、高専における実験・実習、卒業研究、および教育研究等で培われた技術開発力と人材教育能力を生かして、地域企業からの技術相談に応じ、それらを解決するための共同研究や受託研究等の推進を行っています。

また、中小企業技術者の人材育成事業や新しい知識・技術習得を目的とした新技術セミナー、および公開講座の開設等を企画しています。さらに、地域企業へのソフト・ハード両面にわたる支援を行うと同時に、双方向の交流を深めることにより、地域に開かれたセンターを目指しています。

共同研究部門長

機械工学科　教授　南金山　裕弘



共同研究部門では、学際的なグループ研究やプロジェクト研究の推進、センターを利用した共同研究の活動の効率化・迅速化、地域企業の技術相談・技術交流会を行っています。

また、学内・学外共同研究に関する分野で、共同研究機器を活用し、施設設備の有効利用を図り、学際的・広域的研究を推進し、研究活動の効率化・迅速化を目指しています。また、学外に対するシーズの公開・ニーズの発掘の活性化を図っています。

産学官連携コーディネーター

地域社会・産業界等から、大学・高専等へ求められる産学官連携活動の展開はますます重要な意味を持ってきていると同時に、社会からさらに大きく期待されています。文部科学省が推進する産学官連携活動の推進と同時に、独自に地域産学官の連携、共同研究・人材育成事業の充実等の推進を担う役割で着任しています。

鹿児島高専が地域社会からさらに信頼され、地域社会・産業界等との連携を通じて、地域社会の発展・活性化に貢献することを目的としています。

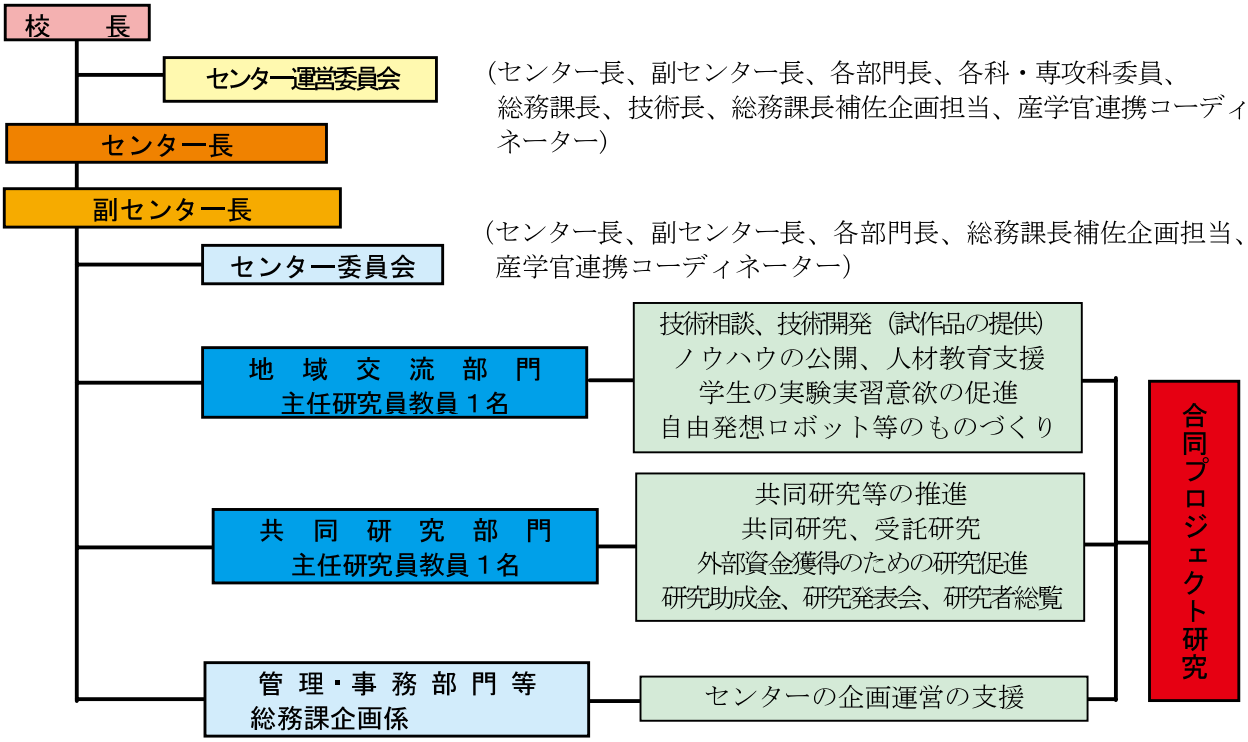
地域共同テクノセンター　客員教授　遠矢　良太郎



工業技術センターやかごしま産業支援センターに勤務した経験を活かして、高専と企業の皆様とのマッチングに努めたいと思います。何なりとご相談下さい。

管理・事務部門等（総務課企画係）

（２）組織図



（３）センター内設備配置

センターは新増面積が 410m^2 の２階建で、センターの案内は図１の通りです。

①試作実験室　：機械等の試作や材料等の試験を行います。
②相談室　　：受付と技術相談等に応対します。
③情報処理室　：CAD/CAM/CAE システムやシミュレーション解析を行います。
④分析・解析室　：分析・評価機器を設置し、各測定機器の測定を行います。
⑤共同研究・受託研究室：共同研究、受託研究を実施するとともに、各種セミナーや技術研修会等を実施できる多目的な機能を備えています。

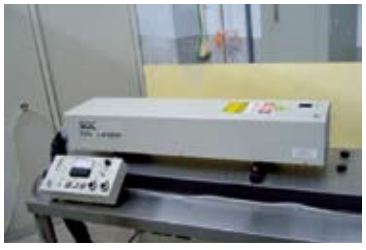
１階ホールには、研究成果等の展示やセミナー等の開催情報を提供するスペースも準備されています。

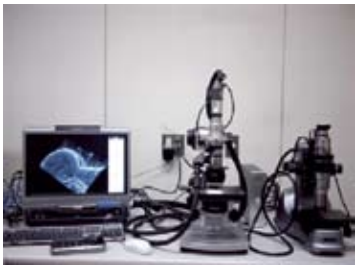


図１ 地域共同テクノセンター案内図

（４）設備一覧

センターの機器設備を下表に示します。これまでの地域企業からの技術相談等を見ますと、試作や測定評価の技術相談が多数寄せられました。このことから試作のための工作機械と測定機器を重点的に設置しております。

番号	品名（規格）	機器の説明
1	マシニングセンタ (立型マシニングセンタ V33 型 ：牧野フライス)	最高主軸回転速度２万 min^{-1} の超高速高精密加工ができる最新のマシニングセンタです。試作製品の加工や技術相談で活用します。 
2	ガスクロマトグラフ 質量分析装置 (GCMS QP-5050Aw： 島津製作所)	混合物を分離する手法として非常に優れた能力を持っており、今日科学に関連した分野において最も重要な分析装置です。環境汚染の原因となる埋め立て地の浸出排水や土壌中の水質、地下水等の分析ができます。 
3	エネルギー分散形 Ｘ線分析装置 (JED-2140XS：日本電子)	エネルギー分散形Ｘ線分析装置を電子顕微鏡に装着することにより、少ない試料照射電流で短時間に多元素を同時に検出できます。どのような元素が含まれているかを試料の破壊を行わずに定性的かつ定量的に知ることができます。(写真右) 
4	レーザ可視化システム 水冷 Ar ﾚｰｻﾞｰ 可視化用工学ﾍﾞｰｽ ﾚｰｻﾞｰﾗｲﾄｼｰﾄﾌﾟﾛｰﾌﾞ GLG3282 BG504 LVS (日本カノマックス)	微粒子を混入させた水や空気の流れにレーザー光源から発せられた薄いシート状の光を当てて流れを可視化するものです。この可視化情報を画像処理することにより、流体の流れを詳しく調べることができます。 
5	レーザー回折式粒度分布 測定装置 (Malvern マスターサイザー 2000:Sysmex)	液中・気中に係わらず光の回折と散乱減少から粒子の分布を計測する装置です。 マスターサイザー2000 は最新の光学技術の採用により、0.02～2,000μｍ 測定範囲を一度にフルカバーします。 

6	３次元流体解析システム （Fuji-Ric／α-Flow：富士総合研究所）	熱・流体工学に関する問題について数値シミュレーションを行い、熱や流れの状況を把握するものです。ボイラ機器、電熱機器、空調設備などにおける熱・流体の流れを予測することに活用できます。（写真奥）	
7	微小硬さ試験機 （MVK-H2：アカシ）	加工面のごく表層の硬度解析に用い、フィルムのような薄物、針金のような細物、キーなどの傾斜のついたものにも対応します。また、加工面だけでなく、メッキや蒸着などのコーティング評価にも利用できます。	
8	走査電子顕微鏡 （JSM5310：日本電子）	4nm の高い分解能を持つ高性能汎用形電子顕微鏡であり、物質表面の微細な構造を調べることができます。金属の組織、真空蒸着の状況およびコンクリートの粒子の状況等を調べることができます。（写真左）	
9	工業用走査型 レーザ顕微鏡 （OLS2000：Olympus）	レーザビームを試料上に走査し、その反射光を検出することにより、微小な形状測定ができます。高集積半導体パターンの線幅測定、欠陥観察、磁気ヘッドの各部測定などに活用できます。	
１０	材料強度解析システム （YU-2000，AC-1000 ：ＪＴトーシ）	2000kN の JIS 引張・圧縮・曲げ試験, 1000 kN の異形棒鋼曲げ試験が可能です。丸棒なら直径 51mm までの試験が可能です。	
１１	デジタルマイクロスコープ （KEYENCE VHX1000， VH-Z100W，VH-Z500W）	100～5000 倍の観察が可能であり、簡単なマウス操作により、画面上でリアルタイム計測ができます。また、従来の光学顕微鏡では不可能な全焦点画像と 3D 表示での観察が可能です。	

１２	大判プリンタ （image PROGRAF W6400 ：Canon）	A1 版までのフルカラープリントが可能です。各種ポスターや催事の垂幕など、大形の印刷物の作成に活用できます。ネットワークに接続されており、校内のパソコンから直接印刷できます。	
１３	高速画像処理システム (KEYENCE XG-8000)	CCD カメラ(200 万画素)により撮影した対象物を画像処理により、高精細に検査を行うことができます。複数カメラによる同時撮像により、複数方向からの検査に対応します。	
１４	ハイスピード マイクロスコープ (KEYENCE VW-9000)	最大 230,000 コマ／秒での高速動画の撮影が可能です。動きの変化量を数値化することができ、より詳細に対象物の解析を行うことができます。	

３．研究活動

（１）共同研究

件数 10 件、総額 505 万円（平成 26 年度）

	学　科	学内代表者	研　究　題　目
1	電子制御工学科	島名　賢児	工作機械設計の標準化に関する研究
2	機械工学科	江崎　秀司	管群を直交する流れの蒸気流動特性及び低温再生器用伝熱管の沸騰特性の解析、高温再生器及び排ガス熱回収器の伝熱特性の解析
3	都市環境 デザイン工学科	山内　正仁	奄美群島におけるきのこ生産を核とした地域副産物のカスケード利用の開発
4	都市環境 デザイン工学科	岡松　道雄	遠隔地教育システムを用いた高専連携設計教育・建築３次元造形技術教育の試行と発展
5	機械工学科	田畑　隆英	拡散制御および方向制御を目的としたノズルから流出する噴流の流動特性の定量計測
6	機械工学科	小田原　悟	コンテストを通じた技科大－高専研究教育ネットワークの推進とアクティブラーニング用マイクロ風力発電システムの開発
7	機械工学科	小田原　悟	レンズ風車で発電した電力で生成した水電解水素ガスの発生効率特性
8	電子制御工学科	新田　敦司	電極反応の詳細解析に基づく革新的水系二次電池の飛躍的高性能化
9	都市環境 デザイン工学科	山田　真義	マルチフィードＵＡＳＢ反応器による異なる温度域での酸性廃水処理性能の比較検討
10	都市環境 デザイン工学科	山内　正仁	鹿児島県産未利用資源を活用した高機能集魚材料の開発

（２）受託研究

件数 4 件、総額 833 万円（平成 26 年度）

	学　科	学内代表者	研　究　題　目
1	都市環境 デザイン工学科	池田　正利	流下土砂を用いた海洋コンクリートの適用に関する基礎調査業務
2	都市環境 デザイン工学科	岡松　道雄	平成 26 年度木のあふれる街づくり事業モデル製品製作・設置業務
3	一般教育科理系	篠原　学	国立高専超小型衛星実現に向けての全国高専連携宇宙人材育成事業
4	都市環境 デザイン工学科	山内　正仁	下水汚泥を用いた高付加価値きのこの生産技術及びその生産過程で発生する廃培地・炭酸ガスの高度利用技術の開発

（３）受託試験

ａ．コンクリート圧縮試験

・件数 831 件(総本数 4,681 本)

・総額　10,717,900 円

ｂ．金属材料引張試験

・件数 5 件（総本数 21 本）
・総額　105,000 円

c. 金属材料曲げ試験
・件数 1 件（総本数 9 本）
・総額　36,900 円

（4）寄付金

件数 21 件、総額 1,802 万円（平成 26 年度）

	学　科　等	学内代表者	寄付金の名称	寄　付　者
1	機械工学科	三角　利之	三角・研究助成金	株式会社テクノ二十一グループ
2	学生課	永松　巖	舎監及び寮母等経費	鹿児島高専学生課長
3	校長	丁子　哲治	鹿児島工業高等専門学校教育・研究助成金	鹿児島高専後援会
4	都市環境デザイン工学科	山内　正仁	山内・資源利用に関する教育・研究助成金	株式会社奄美大島開運酒造
5	機械工学科	白石　貴行	白石・モーションコントロール技術の開発助成金	国立大学法人首都大学東京
6	学生課	永松　巖	舎監及び寮母等経費	鹿児島高専学生課長
7	電気電子工学科	中村　格	中村格教授の教育・研究助成	中村　格
8	情報工学科	幸田　晃	幸田・情報工学科の研究助成金	株式会社静岡クリエイト
9	校長	丁子　哲治	課外活動支援経費助成金	鹿児島高専後援会
10	校長	丁子　哲治	鹿児島高専管理運営業務の助成	鹿児島高専後援会
11	一般教育科文系	塚崎　香織	塚崎香織准教授の研究助成金	塚崎　香織
12	機械工学科	塚本　公秀	研究成果の国際交流への研究助成	塚本　公秀
13	都市環境デザイン工学科	岡松　道雄	岡松教員の研究活動に対する助成	日本医薬株式会社
14	電気電子工学科	楠原　良人	マイクロ水力発電研究助成	太陽ガス株式会社
15	学生課	永松　巖	舎監及び寮母等経費	鹿児島高専学生課長
16	校長	丁子　哲治	課外活動支援経費助成金	鹿児島高専後援会
17	一般教育科文系	塚崎　香織	塚崎香織准教授の研究助成金	塚崎　香織
18	学生課	永松　巖	舎監及び寮母等経費	鹿児島高専学生課長
19	電気電子工学科	樫根　健史	メカトロニクス技術高度化に関する助成金	ＮＳＫメカトロニクス技術高度化財団
20	地域共同テクノセンター長	宮田 千加良	地域共同テクノセンターへの研究助成金	錦江湾テクノパーククラブ
21	電子制御工学科	島名　賢児	工作機械設計に関する研究助成金	株式会社隼人テクノ

（５）科学研究費助成事業

件数９件、総額 2,647 万円（平成 26 年度）

	学　科	学内代表者	研　究　題　目	研究種目
1	校長	丁子　哲治	放射性セシウム汚染土壌を炭酸ガスのみで洗浄・修復する安全安心な可搬型装置の構築	基盤研究（A）
2	一般教育科文系	鞍掛　哲治	入学前教育時の自己決定理論を基盤とした ICT 学習支援システム・（英語）教材の開発	基盤研究（C）
3	一般教育科文系	松田　信彦	多変量解析による中国古典籍の分析に基づく日本古典への影響についての基礎的研究	挑戦的萌芽
4	都市環境デザイン工学科	前野　祐二	しらすを主原料とした多目的透水性舗装材料の開発	基盤研究（C）
5	一般教育科理系	池田　昭大	磁気圏－電離圏－地上３領域からの脈動伝搬解明	若手研究(B)
6	都市環境デザイン工学科	山内　正仁	きのこ栽培を循環システムに組込むことによる農地のカリウム過多解消と島内経済活性化	基盤研究(B)
7	都市環境デザイン工学科	山内　正仁	セシウムの吸収・濃縮に関わるきのこ遺伝子の特定とこれを利用した革新的技術の開発	挑戦的萌芽
8	一般教育科文系	保坂　直之	ドイツ詩テキストデータベースを用いた比喩の枠組語としての都市インフラ関連語の研究	基盤研究(C)
9	技術室	山下　俊一	マシニングセンタの熱変位補正制御に関する研究	奨励研究

（６）技術相談

件数の推移

・平成 22 年度　・・・　38 件
・平成 23 年度　・・・　55 件
・平成 24 年度　・・・　51 件
・平成 25 年度　・・・　53 件
・平成 26 年度　・・・　32 件

４．産学官連携

大学・高専等の高等教育機関に求められる最も重要な活動は、次の時代を背負って立つべき学生の教育養成と先進的な研究活動でしたが、現在は社会の要求に沿って、地域人材の育成と研究成果の社会への還元があげられます。鹿児島高専もこの方針に則り、地域共同テクノセンターを中心に産学官連携に関して多くの活動を展開しています。本項では、鹿児島高専が積極的に推進している産学官連携活動の近況について報告をします。

事業報告（平成 26 年度～27 年度）

平成26年度から平成27年度にかけて地域共同テクノセンターが実施した事業について主要な事業項目と概要を以下に報告します。

＜平成 26 年度（平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月）＞

１．かごしま小水力発電セミナー

日　程：平成 26 年 5 月 10 日（土）、平成 26 年 11 月 23 日（日）

場　所：かごしま県民交流センター

概　要：平成 26 年 5 月 10 日（土）にかごしま県民交流センターで、かごしま県民大学連携講座として「第 1 回かごしま小水力発電セミナー」を開催し、128 名の参加があった。
また、11 月 23 日(日)に同じく鹿児島県民交流センターで、「第 2 回かごしま小水力発電セミナー」を開催し、106 名の参加があった。



第 1 回かごしま小水力発電セミナー

２．第 12 回全国高専テクノフォーラムについて

日　程：平成 26 年 8 月 21 日（火）

場　所：札幌コンベンションセンター

テーマ：「未来を築く力」

出席者：宮田センター長、島名副センター長

概　要：本校から宮田元センター長、島名元副センター長が参加した。
テクノフォーラムは、産学官連携・地域貢献活動を推進している多くの国立私立高専の教職員、産学官連携を支援する公的支援機関、企業関係者等の意見交換を通じて、関係者の人的ネットワーク構築や産学官連携活動のさらなる深化を目指すことを目的としている。



全国高専テクノフォーラム
産学連携活動報告

３．教職員向け企業見学

日　程：平成 26 年 9 月 8 日（月）～9 日（火）

場　所：KTC 会員企業 2 社

概　要：本校教職員向けの企業見学を実施し、8 日は株式会社 YPK、9 日は九州タブチを見学した。



教職員向け企業見学



教職員向け企業見学

４．鹿児島高専発「県民のための新技術セミナー」

日　程：平成 26 年 9 月 20 日（土）

場　所：かごしま県民交流センター

概　要：かごしま県民大学連携講座として、かごしま県民交流センターにて開催し、県内企業 17 社から 21 名の参加があった。

平成 23 年度から、鹿児島県内に在住のスキルアップを目指している社会人の方を対象に鹿児島高専の持つ先端的、先導的な研究・開発技術をベースに、受講生の技術力向上を目的として、高専教員の専門性を活かした講演とデモにより、新技術をスポット的に公開し、技術のスキルアップを目指していただくため、さらには本校の教員の技術シーズを広く地域の方々に知っていただく機会として開催している。



県民のための新技術セミナー
技術講演



県民のための新技術セミナー
実験デモ

５．再生可能エネルギー先端技術展 2014

日　程：平成 26 年 10 月 8 日（水）～10 日（金）

場　所：西日本総合展示場本館（北九州市）

概　要：西日本総合展示場本館（北九州市）で開催され、本校からは楠原教員、椎教員、永田技術職員、清水技術職員が参加した。



再生可能エネルギー先端技術展 2014
鹿児島高専展示ブース

６．ソフトプラザかごしま

ソフトプラザかごしまは、情報関連企業の育成支援や中小企業の情報化、情報関連企業の誘致などを促進するための拠点施設として平成 13 年に開設された。「産学官」の「産」として情報関連ベンチャー企業約 13 社、「学」として鹿児島大学、鹿児島工業高等専門学校が入居する 5 階建てのインテリジェントビルである。

本校は、オープン当初から「鹿児島高専産学官連携推進室」として入居し、技術相談、共同研究、産学連携等の打合せ、セミナーを実施し、地域への貢献に努めている。今年度も、KTC 役員会・例会や中学生向け公開講座といった鹿児島市で開かれる催しの会場としての利用や、かごしま IT フェスタへの参加といった活動を行っている。

【かごしま IT フェスタ】

日　程：平成 26 年 11 月 15 日（土）～11 月 16 日（日）

場　所：鹿児島アリーナ

概　要：鹿児島市主催「かごしまＩＴフェスタ」に後援機関として参加した。また、同時開催された「再生可能エネルギーフェア 2014」にも参加した。当日は、展示ブース出展、高専工作教室を実施した。



かごしまＩＴフェスタ
高専工作教室



かごしまＩＴフェスタ
鹿児島高専展示ブース

７．１年生工場見学

日　程：平成 27 年 1 月 15 日（木）
場　所：KTC 会員企業 5 社
概　要:キャリア教育の一環として１年生の工場見学を実施した。機械工学科は(株)トヨタ車体研究所、電気電子工学科は(株)藤田ワークス、電子制御工学科は(株)九州タブチ、情報工学科は(株)YPK、都市環境デザイン工学科は鎌田建設(株)の工場を見学した。地域共同テクノセンターでは、今後も１年生工場見学を継続していく予定である。


工場見学（機械工学科）


工場見学（電気電子工学科）


工場見学（電子制御工学科）


工場見学（情報工学科）


工場見学（都市環境デザイン工学科）

８．知的財産関係

日　程：平成 26 年 5 月 2 日（金）、7 月 29 日（火）
場　所：鹿児島工業高等専門学校
概　要：独立行政法人科学技術振興機構（JST）の特許主任調査員に、特許案件を議題として開催した「研究・知財委員会」へ「知的財産アドバイザー」として参加いただいた。また、両日とも特許主任調査員によるアイデア（発明）相談会を開催した。

９．高専改革推進事業

高専機構の高専改革推進事業に採択され、農業分野における工業技術者の地域貢献の可能性等に関する調査を実施し、大分高専及び都城高専との３高専の連携を視野にした九州高専モデルとして取り組んだ。鹿児島高専では、「鹿児島県の農業・水産業中心の産業構造と高専との連携の在り方に関する調査分析」という取組課題で調査分析し、今後の鹿児島高専の在り方について課題整理した。

10．各種外部会議

ニ水会、鹿児島県工業技術センター、かごしま産業支援センター、鹿児島県産業立地課、鹿児島県工業倶楽部、その他テクノセンターの関連会議・セミナー等

＜平成 27 年度（平成 27 年 4 月～平成 27 年 10 月）＞

１．「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業」COC＋

平成 27 年 6 月 30 日（火）に鹿児島大学を代表機関として、事業名「食と観光で世界を魅了する「かごしま」の地元定着促進プログラム」申請書を提出した。書面審査、ヒアリング等の結果、採択された。なお、今後は、地方創生をテーマに、地域企業の工場見学や地域企業の有識者を講師に招き、特別講座を開講していく予定である。

２．かごしま小水力発電セミナー

日　程：平成 27 年 5 月 23 日（土）、11 月 28 日（日）

場　所：かごしま県民交流センター

概　要：

かごしま県民大学連携講座として、5 月 23 日（土）に第 3 回かごしま小水力発電セミナーを開催し、81 名の参加があった。なお、11 月 28 日（土）には第 4 回を予定している。



第３回かごしま小水力発電セミナー

３．平成 27 年度全国高専フォーラム

日　程：平成 27 年 8 月 26 日（水）～8 月 28 日（金）

場　所：東北大学川内キャンパス

参加者：電子制御工学科　島名教員

概　要：

本校からは高専改革推進事業の報告を島名教員が発表した。



教職員向け工場見学

４．教職員向け工場見学

日　程：平成 27 年 9 月 17 日（木）

場　所：KTC 会員企業

概　要：

本校教職員向けの工場見学を実施し、教員と技術職員の計 10 名が参加した。



再生可能エネルギーセミナー

５．再生可能エネルギーセミナー

日　程：平成 27 年 9 月 12 日（土）

場　所：かごしま県民交流センター

概　要：

鹿児島県内産業界の技術者を対象にかごしま県民大学連携講座として開催し、98 名の参加があった。本校の教員をはじめ、産・学・官それぞれの立場の方が講演を行った。



再生可能エネルギーフェア 2015
鹿児島高専展示ブース

６．再生可能エネルギーフェア 2015

日　程：平成 27 年 10 月 23 日（金）～10 月 25 日（日）

場　所：かごしま県民交流センター　中ホール

概　要：

再生可能エネルギーに関する展示を行い、本校教員が取り組んでいる研究紹介や広報誌の配布を行った。

７．各種外部会議・セミナー

ニ水会、鹿児島県工業技術センター、かごしま産業支援センター、鹿児島県産業立地課、鹿児島県工業倶楽部、その他テクノセンターの関連会議・セミナー等

５．錦江湾テクノパーククラブ（ＫＴＣ）



（１）錦江湾テクノパーククラブ　会長挨拶

株式会社九州タブチ

代表取締役社長　鶴ケ野　未央



錦江湾テクノパーククラブ(KTC)は、平成 10 年 3 月、南九州地域の有志企業が集い、地域との連携強化を理念とする鹿児島工業高等専門学校と相図って、産学官交流組織として設立されました。本年 11 月現在で 55 社の会員企業と鹿児島県商工労働水産部・県工業技術センター・鹿児島市・霧島市・日置市など 16 団体の公的機関が特別会員として加入頂きながら、地域経済における課題を「産・学・官」で共通認識するとともに新たな技術や価値を創造し未来への展望を開くための諸活動について取り組んで参りました。

昨今、ここ鹿児島においても少子高齢化と人口減少が続く中、急速な情報化やグローバル化といった社会環境の変化が進み､我々KTC 会員企業を取り巻く地方の経営環境は依然として厳しい状況にあると言えます。この成熟社会の中であらゆる業種において再編の流れとともに企業規模の縮小・撤退が相次いでおり、生き残りをかけた企業力が問われる時代になってきております。

このような時代の中で我々KTC の果たすべき役割は、直面している人口減少、地方活性化など複合的課題の解決に向けて、それぞれの立場で「学習」と「オープン・イノベーション」の場となるような効果的なプラットホームを形成し、ふるさと地方創生実現への一役を担って参りたいと考えております。今後とも「産・学・官」における「意識・目線・行動」が一体となり「チーム鹿児島」としてより強力で密接なパートナーシップが図られ、本県・本地域の産業の活性化と持続的な発展に寄与できるよう心より願っております。

これまでの、皆さまの一方ならぬご高配に感謝申し上げるとともに、引き続き、ご理解・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

（２）内容紹介

平成 10 年 3 月、南九州地域有志企業が、地域との連携強化を学校の理念の一つに掲げている国立鹿児島工業高等専門学校と相図って、産学官交流組織「錦江湾テクノパーククラブ」（通称 KTC）を設立いたしました。鹿児島工業高等専門学校地域共同テクノセンターが、錦江湾テクノパーククラブの窓口として、地域企業の技術向上や鹿児島工業高等専門学校との積極的な産学連携の推進を図っています。錦江湾テクノパーククラブには、平成 27 年 11 月現在で 55 社の会員企業と、鹿児島県商工労働水産部、鹿児島県工業技術センター、かごしま産業支援センター、鹿児島市、霧島市等 16 の公的機関が特別会員として加入しています。年に 3 回の例会を開催し、技術講習会、交流会、講演会を行なうなど、本クラブの活動は益々活発になってきています。錦江湾テクノパーククラブを中心とした地域の中小企業が利用している鹿児島工業高等専門学校地域共同テクノセンターは、企業の技術相談や共同研究、技術者のリフレッシュ教育を集約的に行うための拠点施設ともなっています。

（３）事業内容

１．会員企業と鹿児島高専との産学協同の推進により、地域産業の振興と発展に寄与する。
２．会員企業相互と、鹿児島高専および行政機関等を含めた情報交換の場を提供する。
３．最新の科学技術や、環境問題などに関する講演会や公開講座を開き、地域の特質を活かした技術の開発とその起業を支援し、国際社会の振興にも貢献する。
４．会員企業のニーズに応える講座を開設し、21 世紀を担う若手技術者の育成を図る。また、リフレッシュ教育講座や各種資格取得に必要な講習会を開催する。
５．鹿児島高専の教育目標の一つである創造性豊かな開発型人材の養成を目指す地域共同テクノセンターを支援する。

（４）平成 26 年度活動内容

【第１回錦江湾テクノパーククラブ役員会・総会】



日　時：平成 26 年 5 月 27 日（火）14:00～19:00
場　所：鹿児島工業高等専門学校及びグランラセーレ シエロ
役員会（14:00～14:30）
　議　題　(1)総会について
　　(2)その他
総　会（14:50～15:20）
　議　題　(1)平成 25 年度事業報告、決算報告及び監査報告について
　　(2)平成 26 年度事業計画（案）、予算書（案）について
　　(3)その他
　特別講演（15:30～17:00）
　　演　題　「人と組織の成長を目指して」
　　講　師　鶴ヶ野 未央 氏(錦江湾テクノパーククラブ会長、株式会社九州タブチ 代表取締役社長)
　　演　題　「地域社会のニーズに応える鹿児島高専」
　　丁子 哲治 氏（鹿児島工業高等専門学校 校長）
交流会（17:30～19:00）

【第２回錦江湾テクノパーククラブ役員会・例会】



日　時　平成 26 年 9 月 26 日（金）13:45～17:00
場　所　ソフトプラザかごしま
役員会（13：45～14：05）
　議　題　(1) KTC 第 2 回例会について
　　(2) KTC 第 3 回例会(案)について
　　(3)その他
例　会　(14:15～17:00)
　講　演　講演Ⅰ
　　演　題　「才（テクニック）と徳（マインド）の経営を目指して」
　　講　師　福留 進一 氏（株式会社現場サポート 代表取締役）
　　講演Ⅱ
　　演　題　「最近の経済・金融情勢」
　　講　師　木村 恭之 氏（日本政策金融公庫 鹿児島支店 中小企業事業 融資課長）

【第３回錦江湾テクノパーククラブ役員会・例会】



日　時：平成 27 年 2 月 27 日（金）　13:00～17:00
場　所：鹿児島工業高等専門学校
役員会（13:00～13:45）
　議　題：(1)第 3 回 KTC 例会について
　　(2)平成 27 年度事業計画（案）について
　　(3)その他
例　会（14:00～17:00）
　内　容　「鹿児島高専ラボツアー」
　ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ　１．開会
　　２．主催者挨拶
　　３．事前説明
　　４．研究シーズ紹介
　　①電子制御工学科　　鎌田　清孝　准教授
　　『環境磁気雑音の特性把握と低減技術に関する研究』
　　②情報工学科　　幸田　晃　教授
　　『演奏ロボットの開発』
　　③都市環境デザイン工学科　　池田　正利　教授
　　『海洋環境下における流下土砂を用いたコンクリートのアルカリシリカ反応性』
　　④技術室　　原田　正和　技術専門職員
　　『スラット両面の特性を活用した省エネ対応のブラインド』
　　－偏芯軸を有する回転機構により、スラットを 360 度以上回転させることができるブラインド－
　　５．休憩
　　６．研究室・実験施設の紹介
　　①電子制御工学科　　鎌田　清孝　准教授
　　機械実習棟　プロセス実験室
　　②情報工学科　　幸田　晃　教授
　　情報工学科棟１Ｆ　ロボット実験室
　　③都市環境デザイン工学科　　池田　正利　教授
　　都市環境デザイン工学科棟１Ｆ　材料実験室
　　④技術室　　原田　正和　技術専門職員
　　実習工場　ＮＣ加工室

（５）平成 27 年度活動内容

【錦江湾テクノパーククラブ会員企業合同セミナー】



日　時：平成 27 年 4 月 17 日（金）　15:30～17:00
会　場：鹿児島工業高等専門学校　第一体育館
概　要：
　錦江湾テクノパーククラブ会員企業の会社説明を目的とした、主に平成 28 年 3 月卒業予定の鹿児島高専学生に対する企業合同セミナーを開催した。個別ブース形式で KTC 会員企業 14 社が参加した。





【第１回錦江湾テクノパーククラブ役員会・総会】

日　時：平成 27 年 5 月 22 日（金）13:30～19:00
場　所：鹿児島工業高等専門学校及びグランラセーレ シエロ
役員会（13:30～14:30）
　議　題　　(1)総会について
　　(2)その他
総　会（14:40～15:20）
　議　題　　(1)平成 26 年度事業報告、決算報告及び
　　監査報告について
　　(2)平成 27 年度事業計画（案）、
　　予算書（案）について
　　(3)その他
特別講演（15:30～16:20）
　　講演Ⅰ
　　演　題　「人口減少と地方創生」
　　講　師　福留 一郎 氏（株式会社鹿児島経済研究所　経済調査部長）
ディスカッション（16:20～17:00）
　　テーマ　「県内企業の技術者ニーズと雇用」
交流会（17:30～19:00）



【第２回錦江湾テクノパーククラブ役員会・施設見学会・例会】

日　時　平成 27 年 8 月 21 日（金）9:00～17:00
場　所　鹿児島工業高等専門学校
役員会（9:00～9:30）
　議　題　　(1) KTC 第 2 回例会について
　　(2) KTC 第 3 回例会(案)について
　　(3)その他
施設見学会（9:40～17:00）
　　大隅加工技術研究センター・鹿屋体育大学



例　会
　地方創生シンポジウム 2015
　日時：平成 27 年 8 月 31 日(月)14:00～17:00
　場所：ﾎﾃﾙ京セラ
　ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ　１．開会
　　２．主催者挨拶
　　３．基調講演
　　演　題　「鹿児島における地方創生を考える」
　　講　師　小里 泰弘 氏（衆議院議員 環境副大臣兼内閣府副大臣）
　　４．パネルディスカッション
　　魅力ある「まち・ひと・しごと地方創生」を考える
　　～新卒者の雇用創出に向けて、自治体・企業・高専の立場から～
　　ﾊﾟﾈﾘｽﾄ　前田 終止 氏（霧島市長）
　　宮路 高光 氏（日置市長）
　　鶴ヶ野 未央 氏(錦江湾テクノパーククラブ会長、株式会社九州タブチ 代表取締役社長)
　　宮村 憲一 氏（株式会社 JGE 代表取締役社長、錦江湾テクノパーククラブ顧問）
　　丁子 哲治 氏（鹿児島工業高等専門学校校長）
　　ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ　鹿児島工業高等専門学校 楠原 良人 教授
交流会（17:30～19:00）

（６）錦江湾テクノパーククラブ規約

（名称）
第１条　本会は、錦江湾テクノパーククラブと称する。
（目的）
第２条　本会は、南九州地域の企業をもって構成し、次の各号を目的として支援活動する。
(1) 鹿児島工業高等専門学校（以下「鹿児島高専」という。）との産学官協同の推進
(2) 会員企業の技術の向上
(3) 会員相互の交流及び親睦
（事務局）
第３条　本会の事務局は、会長が指定する場所に置く。
（会員）
第４条　本会の会員は、本会の目的に賛同する次に掲げる会員をもって構成する。
(1)　一般会員：一般企業等に属する会員
(2)　特別会員：本会を指導・助言する立場の会員
（役員）
第５条　本会には、次の役員を置く。
(1)　会　長　１名
(2)　副会長　２名
(3)　理　事　若干名
(4)　監査役　２名
(5)　幹　事　若干名
(6)　顧　問　若干名
（役員の選任及び任期）
第６条　前条第１号から第４号までの役員は、総会において選任する。
２　前条第５号及び第６号の役員は、役員会の推薦により会長が委嘱する。
３　役員の任期は２年とする。ただし、再任を妨げない。
４　役員は、任期後も次期役員が決定するまでは、引き続き会務を行うものとする。
５　任期の途中で欠員が生じた場合の後任の役員の任期は、前任者の残任期間とする。
（役員の職務）
第７条　会長は、本会を代表し、会務を総括する。
２　副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。
３　理事は、本会の運営について企画・立案する。
４　監査役は、本会の会計を監査する。
５　幹事は、本会の庶務及び会計を担当する。
６　顧問は、会議に出席して指導・助言する。
（運営費）
第８条　本会の運営費は、年会費、寄附金及びその他の収入をもって充てる。
２　本会の会計年度は、4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 31 日に終わる。
（会議）
第９条　本会の会議は、総会、役員会及び例会とし、議長は会長をもって充てる。
２　議事は、出席者の過半数をもって決する。ただし、可否同数の場合は、議長が決する。
（総会）
第 10 条　総会は、毎年１回開催し、次に掲げる事項を審議する。
(1)　規約の制定及び改廃
(2)　予算・決算及び会計監査報告の承認
(3)　年間事業計画
(4)　年会費の額
(5)　役員の選任
(6)　その他重要な事項
（役員会）
第 11 条　役員会は、必要に応じて会長が召集し、次に掲げる事項を審議する。
(1)　総会から諮問された事項
(2)　本会の運営方法等に関する専門的な事項
(3)　その他本会に関する事項
（例会）
第 12 条　例会は、４箇月に１回とする。ただし、特別な場合はこの限りではない。
（入会及び退会）
第 13 条　入会は、役員会の承認を必要とし、退会は、本人の申し出により認める。
２　年度の途中で退会した場合の年会費は返金しない。
（雑則）
第 14 条　この規約に定めるもののほか、本会の運営に関し必要な事項は、本会が別に定める。

（7）技術交流会

本校の技術交流会では、本校教職員の技術シーズを地元企業の方々に紹介する機会を設け、さらに本校教職員が地元企業を訪問する機会を設けることによって、その後の技術相談や共同研究をより円滑に行っていけるようにすることを目的としている。

	技術交流会名	担　当　者	実　施　内　容　等
1	機械・制御	電子制御工学科 准教授　島名　賢児 准教授　吉満　真一 助教　小原　裕也 技術室 技術長　山下　俊一 技術専門職員　松尾征一郎	NC プログラミングから加工に至る NC 工作機械に係わる諸問題について検討する。
			現在、製品の開発に欠かせなくなってきている CAE による製品の設計に関する諸問題について検討する。
2	電気・情報	電気電子工学科 教　授　中村　格 講　師　前薗　正宜 情報工学科 教　授　幸田　晃 教　授　芝 浩二郎	IT 社会や高齢化社会への移行を踏まえた、使いやすく安全で安定した良質な電力が求められることから、発変電、送配電、絶縁、分散電源、新エネルギーなどの領域に関する諸問題について検討する。
			オブジェクト指向のプログラミング言語 JAVA について、初歩的なプログラミングに関する検討を行う。
			振動・騒音のセンシングと雑音除去の信号処理に関連する諸問題や、新たに音・音楽等のロボット開発など、新しい分野での検討を行う。
			ハードウェア記述言語（VHDL）と設計者が容易に LSI を実装できる FPGA 素子を用いたディジタル回路の設計と実装に関する諸問題について検討する。
			組込システム用マイクロプロセッサ（MPU）を用いたハードウェア設計と実装、具体的な MPU（日立：H8 シリーズ）を用いた回路とファームウェアの設計及び実装方法等に関する検討を行う。
3	都市環境デザイン	一般教育科理系 教　授　大竹　孝明 都市環境デザイン工学科 教　授　西留　清	「水」に関する幅広い課題や水環境保全等について検討する。
			廃棄物焼却灰や汚泥のリサイクル、廃棄物の地盤材料・コンクリート材料への転用等に関し、コスト面や環境に対する負荷等の諸問題に関して検討する。

（８）会員名簿（平成 27 年 11 月現在）

○一般会員
(株)A・R・P 鹿児島事業所
(株)HK カンパニー
(株)IHI
(株)Ｍｉｓｕｍｉ
NEI
(株)ＹＰＫ
(株)アイエムティ
アサダメッシュ(株)
飛鳥電気（株）
アルバック九州(株)
アロン電機(株)
(株)飯塚製作所鹿児島工場
(株)栄電社
エイムネクスト(株)
(株)エリアトーク
(株)ガイアテック
鎌田建設(株)
(株)鎌田工業
(株)九州タブチ
(株)キラ・コーポレーション
キリシマ精工(株)
霧島木質発電(株)
(株)コーアガス日本
コーアツ工業(株)
国分電機(株)
(株)相良製作所
(株)サンコー
昭光エレクトロニクス(株)
(株)信栄製作所鹿児島工場
末重建設（株）
(株)西栄設備事務所
(株)ソフト流通センター
(株)大翔
太陽ガス（株）
東亞エルメス(株)
(有)徳重製菓とらや
(株)トヨタ車体研究所
(株)南光
南生建設(株)
南日汽缶工業(株)
日本澱粉工業（株）
日本特殊陶業(株)
日本有機（株）
(株)秦野精密
八光工業(株)
(株)隼人テクノ
ファナック(株)
富士ゼロックス鹿児島(株)
(株)藤田ワークス
(株)プランテムタナカ
(株)ペルテ
マトヤ技研工業（株）
丸福建設(株)
三豊機工（株）
南日本審査(株)
計 55 社（五十音順）

○特別会員
鹿児島県商工労働水産部
鹿児島県工業技術センター
(財)かごしま産業支援センター
鹿屋市産業支援センター
(社)鹿児島県発明協会
(社)鹿児島県工業倶楽部
上野原ビジネスプラザ
(株)鹿児島頭脳センター
(株)鹿児島ＴＬＯ
(株)鹿児島銀行
(株)南日本銀行
鹿児島市
霧島市
曽於市
日置市
鹿児島工業高等専門学校
計 16 団体

（９）会員の分布



（10）例会・講演会一覧

年度	例会（日時）	講演題目	講演者
25	第1回(総会) 平成25年5月24日	全国高専ネットワークによる産学官連携事業の推進	久留米工業高等専門学校 産学民連携コーディネーター　三島 淳一郎 氏
			熊本高等専門学校 九州沖縄地区産学官連携コーディネーター　上甲　勲　氏
	第2回 平成25年9月27日	次世代エネルギーを活用したまちづくりについて	薩摩川内市新エネルギー対策監 向野 陽一郎　氏
		マルヤガーデンズの取組み	株式会社丸屋本社 社長　玉川　惠　氏
	第3回 平成26年2月28日	竹炭等の自然物を利用した河川等の水質浄化	鹿児島工業高等専門学校 一般教育科　教授　大竹　孝明
		教育・研究における三次元造形装置の活用	鹿児島工業高等専門学校 機械工学科　准教授　椎　保幸
		ＦＥＭを用いた構造解析・競技用ソーラーカー・弦楽器	鹿児島工業高等専門学校 機械工学科　教授　塚本　公秀
		インクジェット法を用いた透明導電膜に関する研究	鹿児島工業高等専門学校 電子制御工学科 准教授　新田　敦司
26	第1回(総会) 平成26年5月27日	人と組織の成長を目指して	錦江湾テクノパーククラブ会長､株式会社九州タブチ 代表取締役社長　鶴ケ野 未央 氏
		地域社会のニーズに応える鹿児島高専	鹿児島工業高等専門学校 校長　丁子 哲治
	第2回 平成26年9月26日	才（テクニック）と徳（マインド）の経営を目指して	株式会社現場サポート 代表取締役　福留 進一 氏
		中小企業による「新事業戦略」の展開	日本政策金融公庫 鹿児島支店 中小企業事業 融資課長　木村 恭之 氏
	第3回 平成27年2月27日	環境磁気雑音の特性把握と低減技術に関する研究	鹿児島工業高等専門学校　電子制御工学科 准教授　鎌田　清孝
		演奏ロボットの開発	鹿児島工業高等専門学校　情報工学科 教授　幸田　晃
		海洋環境下における流下土砂を用いたコンクリートのアルカリシリカ反応性	鹿児島工業高等専門学校 都市環境デザイン工学科　教授　池田　正利
		スラット両面の特性を活用した省エネ対応のブラインドー偏芯軸を有する回転機構により、スラットを360度以上回転させることができるブラインドー	鹿児島工業高等専門学校　技術室 技術専門職員　原田　正和
27	第1回(総会) 平成27年5月22日	人口減少と地方創生	株式会社鹿児島経済研究所　経済調査部長 福留 一郎 氏
		パネルディスカッション 「県内企業の技術者ニーズと雇用」 コーディネーター 鹿児島工業高等専門学校 教授 楠原 良人	パネリスト 福留　一郎 氏（株式会社鹿児島経済研究所経済調査部長） 鶴ヶ野 未央 氏（錦江湾ﾃｸﾉﾊﾟｰｸｸﾗﾌﾞ会長、株式会社九州ﾀﾌﾞﾁ代表取締役社長） 鳥越 孝一 氏（飛鳥電気株式会社代表取締役） 池田 洋一 氏（霧島市役所商工観光部長）
	第2回 平成27年8月31日	鹿児島における地方創生を考える	衆議院議員 環境副大臣兼内閣府副大臣 小里 泰弘 氏
		パネルディスカッション 「魅力ある「まち・ひと・しごと地方創生」を考える」 コーディネーター 鹿児島工業高等専門学校 教授 楠原 良人	パネリスト 前田 終止 氏（霧島市長） 宮路 高光 氏（日置市長） 鶴ヶ野 未央 氏(錦江湾ﾃｸﾉﾊﾟｰｸｸﾗﾌﾞ会長、株式会社九州ﾀﾌﾞﾁ代表取締役社長) 宮村 憲一 氏（株式会社 JGE 代表取締役社長、錦江湾ﾃｸﾉﾊﾟｰｸｸﾗﾌﾞ顧問） 丁子 哲治 氏（鹿児島工業高等専門学校校長）
	第3回 平成28年2月26日	研究シーズツアー 技術相談	未定

（11）ＫＴＣ事務局

〒899-5193　鹿児島県霧島市隼人町真孝 1460-1
鹿児島工業高等専門学校
地域共同テクノセンター
（総務課企画係）　TEL 0995-42-9038
FAX 0995-43-4271
E-mail　kikaku@kagoshima-ct.ac.jp

６．センターの利用について

センターは、鹿児島工業高等専門学校における次の目的に利用することができます。

（１）民間機関等の技術支援及び技術セミナー
（２）民間機関等との共同研究・受託研究・受託試験
（３）学内共同研究
（４）学生の「ものづくり」教育
（５）地域共同テクノセンター長が認めた業務

また、センターは技術相談や公開講座などで利用するほか、次に該当する人が利用申請書をセンター長に提出し、その承認を得て利用できるため、企業従事者や一般社会人の方も大いに活用していただけます。

（１）民間機関等の技術支援及び技術セミナーに係わる者
（２）民間機関等との共同研究・受託研究・受託試験に係わる者
（３）本校の教職員及び学生
（４）その他センター長が特に認めた者

錦江湾テクノパーククラブ
(KTC)会員企業紹介

分野	企業名	住所：神奈川県秦野市堀川 166-1 電話：0463-88-5400 Fax：0463-88-5403 HP　：http://www.arp-id.co.jp
機械・ 電気電子	株式会社 A･R･P	



（本社）

会社の概要

設　　立／2005 年 4 月
資 本 金／2,000 万円
代 表 者／代表取締役　笹子 吉隆
従業員数／193 名　うち女性（22 名）
売 上 高／18 億円（平成 27 年 6 月期）
支 店 等／鹿児島事業所･厚木開発センター

主製品（事業内容）



主製品：土壌水分センサー(WD-3-WET)
事業内容：メカトロニクス･エレクトロニクス製品の受託設計開発事業、専門技術者の特定派遣事業、自社ブランド製品開発･製造･販売事業



ポータブルデータロガー

会社の特徴・PR

弊社は、介護機器・医療機器・農業 IT 化システムなど、時代のニーズと共に成長を続ける開発提案型の総合エンジニアリング会社です。ハードウェア・ソフトウェア・メカトロニクスの技術と実績を活かしたアイデア提案から、設計、製作評価まで製品開発における「一貫したものづくり」を行っております。

最近の採用状況　2014 年　7 名（うち女性 2 名）
2015 年　3 名（うち女性 0 名）

鹿児島高専卒業生　有（1 名）　2014 年 電気電子工学科

分野	企業名	住所：鹿児島市易居町 1-2 ｿｰﾎ鹿児島 6 号室　電話:080-8396-9010 Fax：099-259-0685 HP　：
卸・サービス業	株式会社ＨＫカンパニー	

主製品（事業内容）

○技術コンサルタント
○医療機器・健康食品・ＬＥＤを使用した機器の企画・開発・卸し

会社の特徴・PR

まだ起業したばかりですが、鹿児島で企画開発製造したものを全国量販店で売買していきます。

会社の概要

設　　立／2013 年 7 月 1 日
資 本 金／200 万円
代 表 者／小水流　英昭
従業員数／　　2 名　うち女性（　　1 名）
売 上 高／
支 店 等／無し

最近の採用状況　0 名　うち女性（　　0 名）

鹿児島高専卒業生　有(　0)名

分野	企業名	住所：鹿児島市卸本町 7-20 電話：099-260-2218 Fax：099-260-2224 HP　：http://kk-misumi.jp/
商社	株式会社 Misumi	



主製品（事業内容）

◎石油製品、ＬＰガスおよび器具の卸・小売
◎太陽光発電や燃料電池等の各種省エネ・創エネ機器の販売

会社の特徴・PR

■Energy…石油・ガス事業
■Lifestyle…カルチャー、カーライフ、ハウジング事業
■Food & Beverage…外食、ミネラルウォーター事業
３つの事業領域を中心に お客様の暮らしに必要な商品・サービスを提供しています。
地域のお客様とともに、夢のある生活文化を創りだす一番身近な存在として 「夢に、前向き」な挑戦を続けています。

会社の概要

設　　立／昭和 34 年 2 月 2 日
資 本 金／16 億 9,089 万 9,985 円
代 表 者／代表取締役社長　岡 恒憲
従業員数／478　名　うち女性（　80 名）
売 上 高／65,111 百万円（平成 26 年 3 月期）
支 店 等／約 200（鹿児島/熊本/宮崎/大分/福岡）

最近の採用状況　9 名　うち女性（1 名）

鹿児島高専卒業生　有（　10　）名

分野	企業名	住所：鹿児島県霧島市隼人町西光寺2427-31 電話：0995-43-4341 ＦＡＸ：0995-44-8081 ＨＰ：ypk.yupiteru.co.jp
電気機械器具製造業	株式会社　Ｙ　Ｐ　Ｋ	



主要製品

・レーダー探知機
・エンジンスターター
・ドライブレコーダー
・ゴルフナビ
・スイングトレーナー
・サイクルコンピューター



会社概要

設　　立/ 平成18年10月
資　本 金/ 5,000万円
代　表 者/ 代表取締役　髙木　紀
従業員数/　１６０名　　うち女性 (92名)
関連会社/　株式会社ユピテル

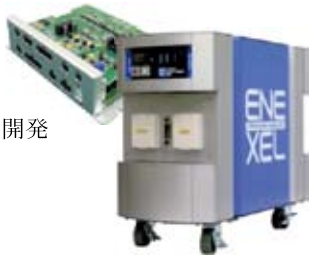
会社の特徴

株式会社ユピテルは、「マイクロ波技術」と「無線通信技術」業拡大に向け、基幹技術の進化と独自のモノ造りを実現するため **株式会社YPK** を設立しました。自己完結型生産拠点を目指し、お客様に信頼され選ばれる企業、継続的な人材育成を通して地域社会にも貢献し続ける企業をめざします。

鹿児島高専卒業生　有（５名）

分野	企業名	住所:霧島市隼人町内字隈元 932-5 電話：0995-43-5650 Fax：0995-43-5660 HP　：http://www.net-imt.co.jp
電子機器製造業	株式会社　アイエムティ	





主製品（事業内容）

- 電子・電気回路の開発・設計
  パソコン・マイコンプログラム開発
  Ｌｉ電池応用製品の開発　等

会社の特徴・PR

当社は、昭和 59 年 7 月に霧島市(旧国分市)にて発足。ファブレス・少数精鋭を目標に企業活動に取り組んでいる。事業内容としては、パソコン・マイコンなどのプログラム開発から、電子・電気回路の設計・製作など、お客様のニーズにあわせた製品開発をおこなっている。また、製品では、「エネジール」（リチウムイオン電池搭載 電源装置）を全国販売しており、原子力発電所や日本赤十字社に採用されている。

・第１０回鹿児島産業技術賞特別賞受賞・

会社の概要

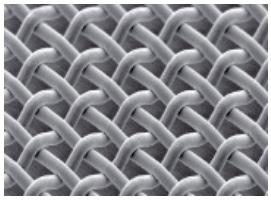
設　　立／平成 5 年 7 月 8 日
資 本 金／1,000 万円
代 表 者／鑪野隆嗣
従業員数／　　4 名　うち女性（　　1 名）
売 上 高／10,000 万円
支 店 等／無

最近の採用状況　　1 名　うち女性（　　1 名）

鹿児島高専卒業生　　有(　　1)名

分野	企業名	住所：鹿児島県薩摩川内市祁答院町黒木 6165 番地 電話：0996-55-0204 Fax：0996-55-1253 HP　：http://www.asada-mesh.co.jp/index.html
製造業	アサダメッシュ株式会社	





主製品（事業内容）

- スクリーン印刷用、濾過用、ふるい用、電磁波シールド用等、各種金網の製作及び販売

会社の特徴・PR

当社は世界で最も細かいステンレスメッシュを開発し、製造・販売をしています。その製品はスクリーン印刷等に使用されており、70 年以上こだわり続けてきた織技術はエレクトロニクス産業の発展に大きく貢献しています。

2015 年 7 月には、新たに研究開発棟が完成しました。これからも常に最先端技術の動向に目を向けながら、お客様のニーズを的確に捉えた高品質・高付加価値製品の開発に挑戦し、ご満足いただける商品を提供させて頂きます。

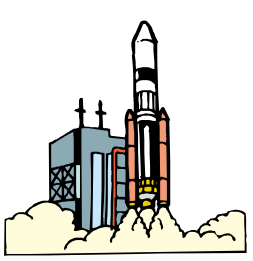
会社の概要

設　　立／昭和 49 年
資 本 金／8,000 万円
代 表 者／代表取締役社長　浅田　英明
従業員数／　159 名　うち女性（　36 名）
売 上 高／42 億（平成 27 年 4 月期）
支 店 等／

最近の採用状況　　2 名　うち女性（1 名）

鹿児島高専卒業生　　無し

分野	企業名	住所：鹿児島市坂之上六丁目 30 番 1 電話：099-262-2777 Fax：099-262-2776 HP　：無し
電気通信	飛鳥電気株式会社	





主製品（事業内容）

人工衛星・ロケットと通信するための地上設備のシステム設計、ハードウェア設計、ソフトウェア設計、設備の検査・保守、人工衛星の運用業務

会社の特徴・PR

当社は、宇宙地上設備の設計、検査、運用、及び保守までの一貫したサービスの提供による顧客満足を目標として、日々専門知識を持つエンジニアの育成を行っております。

女性も積極的に採用しています。

ISO/IEC　27001　認証取得

ISO　　9001　認証取得

会社の概要

設　　立／昭和 60 年 9 月 25 日

資 本 金／1000 万円

代 表 者／代表取締役　鳥越孝一

従業員数／　105 名　うち女性（　12 名）

売 上 高／　7.4 億

支 店 等／　東京都内 1 、鹿屋市内 1

最近の採用状況　　8 名　うち女性（　1　名）

鹿児島高専卒業生　　有(　12)名　うち女性（　4 名）

分野	企業名	住所：鹿児島県霧島市横川町上ノ 3313 番地 1 電話：0995-72-1114 FAX：0995-40-2661 HP　：http://www.ulvac-kyushu.com/
一般産業用機械・装置製造業	**アルバック九州株式会社**	



主製品（事業内容）

＜装置生産＞

半導体・電子部品・フラットパネル製造装置や一般産業用装置等の製造

＜コンポーネント生産＞

各種真空ポンプ・真空バルブの製造及び機械加工

＜マテリアル生産＞

スパッタリングターゲット・蒸着材料の製造



会社の特徴・PR

アルバック九州は、鹿児島本社の企業です。「真空総合メーカー」として、「モノづくり」の実績を生み、その技術・ノウハウが集約・蓄積しています。 近年は、そのノウハウを海外に視野を向け、世界へと発信・展開しています。研修生受け入れ、そして教育の充実を図り、頼られる企業、頼られる人材、頼られる存在を目指しています。また、そのような機会を通じて、企業としての存在意義を絶えず意識しています。

会社の概要

設　　立／1977 年 1 月 25 日

資 本 金／4 億 9,000 万円

代 表 者／代表取締役社長　池田和夫

従業員数／322 名　うち女性(51 名)

売 上 高／135 億 3,000 万円(2015 年 6 月期)

支 店 等／熊本加工技術センター(熊本県菊池市)

最近の採用状況　3 名　うち女性(0 名)

鹿児島高専卒業生　　有　（　24　）名



分野	企業名	住所：鹿児島市下荒田 1 丁目 36-24 電話：099-250-3348 Fax：099-250-3374 HP ：http://www1.bbiq.jp/eidensha/index/
電気・電子	株式会社栄電社	



主製品（事業内容）

上下水道電気計装設備工事（設計・施工）・各種プラント電気計装設備工事（設計・施工）・各種自動コンピュータ制御工事（設計・施工）・九州電力様各種設備工事（発電・変電・通信）・自家発電設備工事(設計・施工)・一般電気工事・保守メンテナンス（各種電気計装設備）・自家用電気工作物保守管理業務

会社の特徴・PR

当社は、人々の暮らしや産業になくてはならない「電気」が、確実に、安全に、効率よく送電され運用されるよう、最先端の技術と 24 時間 365 日の保守態勢でシステムの運営を支えています。

また、時代の要求でもある新エネルギー開発に関わる新技術の習得や、産学協同研究による高度な技術開発・技術者養成にも積極的に取り組んでいるところです。

昭和 53 年の会社設立以来、「技術で社会に貢献し、お客様からの信頼によって会社を発展させる」を目指して日々努力して参りました。

これからも、最先端技術を積極的に取り入れた製品やシステム開発、そして誠意と熱意を込めたアフターサービスで、社会から信頼と共感を得る総合電気エンジニアリング会社であり続けたいと願っています。

会社の概要

設　　立／昭和 63 年 4 月 1 日
資 本 金／20,000 千円
代 表 者／代表取締役　満石　公一
従業員数／49 名　うち女性（5 名）
支 店 等／鹿屋支店・霧島市国分支店・薩摩川内市仙台支店・志布志支店・姶良支店・苓北支店
（県内 5 支店・熊本県 1 支店）

最近の採用状況　5 名　うち女性（1 名）

鹿児島高専卒業生　無

分野	企業名	住所：東京都港区芝-10-13 電話：03-3453-3900 Fax：03-3453-3931 HP ：http://www.aimnext.co.jp/
コンサルティング	エイムネクスト株式会社	



主製品（事業内容）

- コンサルティング(ビジネス、IT)
- 業務システム開発、製品組込みソフト開発
- 新規事業の立ち上げ(農業 SNS 等)
- 海外進出支援

会社の特徴・PR

エンジニアとしての専門的な視点と、コンサルタントとしての俯瞰的な視点で、顧客の成功を支援します。

次世代の工場マネジメントの実現によるモノづくりの革新、確かなソフトウエア技術力をベースにした新製品開発など、私たちの挑戦は多岐に渡ります。現場重視、顧客志向であることも特徴です。社員は多国籍で構成され、新規事業や海外展開に積極的です。

会社の概要

設　　立／ 2001 年 10 月 22 日
資 本 金／ 2600 万円
代 表 者／ 代表取締役　　清 威人
従業員数／ 55 名（エイムネクスト日本）
うち女性（ 9 名）
売 上 高／ 連結 約 10 億円　単体 約 8 億円
子 会 社／
- 株式会社 PLUS P（日本）
- 埃姆特科技（大連）有限公司（中国）
- AIMNEXT VIETNAM Co., Ltd.（ベトナム）
- AIMNEXT SINGAPORE Pte. Ltd（シンガポール）
- PT. Aimnext Indonesia（インドネシア）

最近の採用状況　2015 年度新卒入社 5 名
うち女性（1 名）

鹿児島高専卒業生　なし
※他高専卒は 3 名

分野	企業名	住所：霧島市隼人町東郷 1321-1 電話：0995-42-7211 Fax：0995-42-7288 HP　：www.satuma-net.com
電気電子	株式会社エリアトーク	



主製品（事業内容）

地域情報伝達無線システム
「エリアトーク」の開発・製造・販売

会社の特徴・PR

弊社は、自治会・公民館等の地域コミュニティの無線放送システム「エリアトーク」の開発・製造・販売を行っております。従来の有線放送に替わるシステムとして地域コミュニティ無線放送システムを全国に先駆けて製造・販売を開始。現在では、県内外で幅広くご利用いただいております。　導入実績：戸別受信機　約 140,000 台

会社の概要

設　　立／昭和 63 年 7 月
資 本 金／300 万円
代 表 者／代表取締役　大田　陽子
従業員数／9 名　うち女性（　2 名）
売 上 高／3 億 3 千万円（平成 26 年 9 月期）
支 店 等／なし

最近の採用状況　　1 名　うち女性（　　0 名）

鹿児島高専卒業生　　無

分野	企業名	住所：薩摩川内市小倉町5960番地 電話：0996-30-2255 FAX　：0996-30-2055 H P　：www.gaiatec.jp
製造業	株式会社ガイアテック	



会社概要

設立 / 昭和35年1月
資本金 / 1,600万円
代表者 / 代表取締役　橋口 享児
従業員数 / 151名　うち女性11名
売上高 / 約48億（第56期）
支店等 / 薩摩川内市：4工場、鹿児島市・霧島市・志布志市：各2工場、阿久根市・南九州市：各1工場

主製品（事業内容）

砕石・砂利・砂の採取・販売、生コンクリートの製造・販売、アスファルト合材の製造販売、飲料水の製造・販売、建設業、法定鉱物（貝化石）の採取・販売、産業廃棄物処理業、貝化石を使用した製品の販売　等

会社の特徴・PR

県内各地に砕石工場（4工場）、生コン・AS合材工場（7工場）、貝化石工場が点在し、『品質第一』という経営方針の下、長期的に経営を維持発展させ、信用と誇りの持てる品質の製品を造り、豊かな人間社会に貢献します。

最近の採用状況　　4　名

鹿児島高専卒業　　有　（2名）

分野	企業名	住所：霧島市国分敷根 141 番地 電話：0995-46-3000 Fax：0995-46-3114 HP：http://www.k-kamada.com/
建設業	鎌田建設株式会社	



主製品（事業内容）

◎総合建設業
土木工事・舗装工事・造園工事・水道施設工事
建築工事設計、施工・個人住宅建築、リフォーム

会社の特徴・PR

◎総合建設業として「おかげさま」の精神のもと、高い技術力と深い信用をもって、地域・取引先・社員の三位一体の繁栄と幸せのために励んでおります。
掃除、献血、ボランティアなど社会貢献活動を積極的に行い、よりよい地域づくりを目指しております。
現在、当社では、設計士など女性の活躍も目立ちます。今後、女性技術者の雇用にも積極的に努めていきます。

ISO9001・ISO14001 認定取得
平成 27 年度 国土交通省九州地方整備局 工事成績優秀企業

会社の概要

設　　立／昭和 48 年 4 月 17 日
資 本 金／4,000 万円
代 表 者／代表取締役 鎌田善政
従業員数／79 名　うち女性（11 名）
売 上 高／35 億（平成 27 年 5 月期）
支 店 等／曽於支店・伊佐支店

最近の採用状況　1 名　うち女性（ 0 名）

鹿児島高専卒業生　有（ 2 ）名

分野	企業名	住所　：霧島市国分川内５５６－１ 電話　：０９９５－４７－６０５０ FAX　：０９９５－４６－４７１１ HP　：　www.kamada-k.com
建設業 機能性飼料	株式会社　鎌田工業	



主製品（事業内容）

・土木・水道事業
・バイオに係る飼料製作

会社の特徴・PR

土木・水道事業の他、現在バイオに係る飼料製作（抗生物質フリー）に力を入れております。

会社の概要

設　立　／　平成5年5月
資 本 金 ／　3,000万円
代 表 者 ／　代表取締役社長　鎌田　政人
従業員数／　15名　うち女性（2名）
売 上 高 ／　2.5億
支 店 等 ／　大隅支店

分野	企業名	住所：霧島市国分敷根 120 番地 電話：0995-45-1523 Fax：0995-45-6433 HP　：www.tabuchi.co.jp
一般機械器具製造業	株式会社九州タブチ	





主製品（事業内容）

▶ 給水システム関連商品の開発・製造
継手・止水栓・サドル分水栓 等

会社の特徴・PR

大阪にある㈱タブチの 100%出資により設立した誘致企業。今　で創立 45 周年を迎えた。製造品目としては、各家庭に水を届ける為の給水システム関連商品を取り扱っている。社内には、鋳造・機械加工・表面処理・検査・組立に至るまで一貫した生産工程を保有。材質の違う銅合金を混流生産する技術を駆使しながら日本トップクラスの生産量を実現している。

現在、社員の子ども達に働きたいと思ってもらえる魅力的な会社を目指し、両立支援及び社員満足度向上活動を展開、男女共に働きやすい職場づくりを目指している。

年

最近の採用状況　4 名　うち女性（2 名）

本校卒業生　有(　5　)名 or 無し

会社の概要

設　　立／昭和 45 年 4 月 28 日
資 本 金／5,000 万円
代 表 者／代表取締役社長　鶴ヶ野　未央
従業員数／160 名　うち女性（40 名）
売 上 高／41 億(平成 27 年 3 月期)
支 店 等／

分野	企業名	住所：愛知県西尾市吉良町冨好新田中川並３９－１ 電話：0563-32-0100 Fax：0563-32-3241
精密機械製造業	株式会社キラ･コーポレーション	



主製品（事業内容）

▶ マシニングセンタ、ボール盤の製造及び販売

会社の特徴・PR

私ども、キラ・コーポレーションは、地域産業を中心としたものづくりに貢献すべく、マシニングセンタ・ボール盤の製造販売並びにメンテナンスを提供する愛知県にある小型工作機械メーカーです。今年で創立 87 年を迎え、豊富な経験と実績により多くのお客様に当社製品を御愛顧頂いてまいりました。

「お客様に選ばれ、喜ばれる商品・サービスを提供する」をモットーに次世代のものづくりに貢献すべく、より付加価値の高い製品を今後も御客様と一緒になって提供してまいります。

最近の採用状況　9 名　うち女性（　　2 名）

鹿児島高専卒業生　有(1)名

会社の概要

設　　立／1927 年 7 月
資 本 金／7500 万円
代 表 者／代表取締役　大竹　健二
従業員数／　128 名　うち女性（　17 名）
売 上 高／38 億円(平成 25 年 12 月期)
支 店 等／国内営業所 2 箇所、アメリカ・タイに現地法人

分野	企業名	住所：霧島市国分川原９１８－７ 電話：０９９５－７３－４３１１ Fax：０９９５－７３－４３１３ HP　：http://www.kirishima-seiko.jp
精密金属加工	キリシマ精工株式会社	




森精機ドリームコンテスト　　世界最小サイコロ(右)
技能賞受賞　　0.2mm 角

会社の概要

設　　立／２００６年（平成１８年）８月１日
資 本 金／1,000 万
代 表 者／西　重　　保
従業員数／２８名　うち女性（５名）
売 上 高／
支 店 等／

主製品（事業内容）

精密金属加工
光通信・半導体・医療・その他

会社の特徴・PR

同社は 2006 年、加工の難しい難削材を使い、通信部品や半導体等ハイテク器機の基礎に欠せない部品の微細加工を主力事業に設立。
独自開発『カーブカット工法』
マシニングによる一発加工。難易度の高い新規顧客の開拓にて、「メイド・イン・キリシマ」を掲げて躍進。

最近の採用状況　　4 名　うち女性（　1　名）

鹿児島高専卒業生　　無

分野	企業名	住所：霧島市霧島永水 4755 番地 4 電話：0995-64-8421 Fax：0995-57-2221 HP　：－
電力	霧島木質発電株式会社 霧島木質燃料株式会社	



会社の概要：霧島木質発電（株）

設　　立／平成 25 年　5 月
資 本 金／3 億円
代 表 者／代表取締役　西　勇一
従業員数／　　4　名　うち女性（　0　名）

会社の概要：霧島木質燃料（株）

設　　立／平成 25 年　10 月
資 本 金／1 千万円
代 表 者／代表取締役　西　勇一
従業員数／　　32　名　うち女性（　2　名）

主製品（事業内容）

・木質バイオマスエネルギー発電事業
　⇒発電量最大　5,750 kw / 時

会社の特徴・PR

霧島発電所は、森林資源由来の木材から製造される木質バイオマス燃料を利用して森林資源の保全整備及び再生可能エネルギーの有効利用を目的とした発電所である。

森林にて間伐、主伐等により産出される木材を集荷収集し発電専用の貯木場へ運搬、木材含水率改善を目的として約半年間貯木保管する。乾燥した木材を破砕加工してチップ化、それをボイラーの燃料として燃焼炉へ投入し燃焼させその熱にて蒸気を発生させる。発生した蒸気をタービンへ導き入れ発電機と共に回転させ発電を行いその電気を、国の再生可能エネルギー全量買取制度に則り販売する。

最近の採用状況　　2 名　うち女性（　　0　名）

鹿児島高専卒業生　　無(　　)名

分野	企業名	住所：霧島市国分下井 2363-4 電話：0995-45-8211 Fax：0995-46-4361 HP：kokubu-ten@koagas-n.co.jp
ＬＰガス販売	株式会社コーアガス日本	



主製品（事業内容）

LP ガスの製造及び販売・ガス器具の販売
ガスプラントの設計・施工　等

会社の特徴・PR

昭和 30 年鹿児島県川内市（現薩摩川内市）を発祥の地とし、常にガス事業の先駆者として開発と発展に努め、現在業界屈指の総合ＬＰガス専門事業会社へと大きく成長しております。

近年、私たちの住環境から自然界への影響までを考えた、広い範囲でのエネルギー対策が社会的な関心を集める中で、より経済的でクリーンエネルギーであるＬＰガスへの期待が高まっています。コーアガスでは独自の自主保安・自主配送を確立し、いつでも、どこでも、安心して使えるガスをこれまで以上に快適で、誰もがより幸せになれる暮らしづくりの為に日夜努力しています。

会社の概要

設　　立／昭和 30 年 6 月 1 日
資 本 金／5,000 万円
代 表 者／代表取締役社長　上小鶴　貞子
従業員数／　262 名　うち女性（47 名）
売 上 高／
支 店 等／鹿児島市に本社、県内 18 店

最近の採用状況　　9 名　うち女性（3 名）

鹿児島高専卒業生　　有（　7　）名

分野	企業名	住所：鹿児島市伊敷五丁目 17 番 5 号 電話：099-229-8181 Fax：099-220-5338 HP　：http://www.koatsuind.co.jp
建設業	KOATSU コーアツ工業株式会社	



主製品（事業内容）

PC 橋梁,PC ﾀﾝｸ,土木工事一式,基礎杭打等の設計,施工
ｺﾝｸﾘｰﾄ製品の設計,製造及び販売

会社の特徴・PR

弊社は 1959 年の創立以来,ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ(PC)技術の発展とともに PC 橋梁を中心とした専門企業として、社会資本の整備や地域社会の発展に貢献し、2014 年をもって創立 55 周年を迎えました。[平成 13 年 5 月株式上場(東証第二部)]

弊社は、女性社員による建設現場のﾊﾟﾄﾛｰﾙ等、女性技術者の育成･活用についても積極的に取り組んでおります。

鹿児島県に本拠地を構える企業として、地域社会のｲﾝﾌﾗ構造物関連事業を通して、地域の発展に寄与できるように、今後も一層努めてまいります。

会社の概要

設　　立／昭和 34 年 11 月 10 日
資 本 金／13 億 1,900 万円
代 表 者／代表取締役社長　吉田三郎
従業員数／249 名　うち女性（15 名）
売 上 高／6,910 百万円
支 店 等／支　店：東京･大阪･福岡
　　営業所：全国 12 ヶ所、工場：熊本･大隅

最近の採用状況　　4 名　うち女性（1 名）

鹿児島高専卒業生　　有(13)名

分野	企業名	住所：志布志市有明町伊崎田5013番地 電話：099-474-2111 Fax ：099-474-2328
生コン・砕石ＡＳ合材製造業及び運輸業	株式会社サンコー	



主製品（事業内容）

▸ 生コン・砕石・砕砂・ＡＳ合材製造、建設工事、建設リサイクル、運輸業、倉庫業　等



会社の特徴・PR

鹿児島市に本社を置く総合建設業の㈱渡辺組傘下のグループ会社として、大隅地域で生コン製造を主とした企業展開を行っています。製造品目としては、生コン、砕石・砕砂・ＡＳ合材、建設リサイクル材製造販売、他、建設工事、コンクリート製品、防火水槽、運輸、倉庫業など。

地域のインフラ整備、資源の再利用や環境保全に貢献出来ることを目指し、信頼のおける製品を社会に提供し続けています。

会社の理念は、「幸福追求」よりよい人生を生きる。

会社の概要

設　　立／昭和 45 年５月
資 本 金／３,000 万円
代 表 者／代表取締役社長　木村増雄
従業員数／７３名　うち女性（６名）
売 上 高／２１億(平成 27 年３月期)
支 店 等／志布志、曽於管内に４工場、１事業所

最近の採用状況　5 名　うち女性（0 名）

鹿児島高専卒業生　無し

分野	企業名	住所：日置市伊集院町徳重１７８６－６ 電話：099-273-1111 Fax：099-273-0100 HP　：www.shoko-el.co.jp/
電子部品製造	昭光エレクトロニクス株式会社	





主製品（事業内容）

・半導体(LED)チップの製造販売
・半導体のモノづくりを活かした受託事業

会社の特徴・PR

昭光エレクトロニクス株式会社は、Panasonic より設備譲渡を受け、昭和電工(株)グループの商社、昭光通商(株)の 100％出資会社として 2014 年４月に創業いたしました。

おおよそ 40 年培ってきた半導体製造力と昭和電工グループの LED 技術を元に、国内唯一の大規模 LED チップ外販メーカーとして高品質の製品を世界へ届けております。

また鹿児島にこだわり、地域課題・ニーズに自社ノウハウで貢献する取り組みも進めております。

会社の概要

設　　立／平成 26 年 1 月 6 日
資 本 金／9,000 万円
代 表 者／代表取締役社長　山本　惠一
従業員数／63 名　うち女性（12 名）
売 上 高／7 億(平成 25 年 12 月期)
支 店 等／ナシ

最近の採用状況　2 名　うち女性（　　1 名）

鹿児島高専卒業生　無　（　　0)名

分野	企業名	住所：霧島市溝辺町崎森 2545 電話：0995-64-1221 Fax： 0995-64-1258 HP ： www.shin-a.co.jp
機械工具製造業	株式会社 信栄製作所	



主製品（事業内容）

ドリル、リーマ、エンドミル、カッター、
スローアウェイ工具等、切削工具の開発、製造

会社の特徴・PR

㈱信栄製作所は創立以来特殊切削工具を専門に、自動車をはじめ、エネルギー、航空機、造船、電子関連等、幅広い分野で高い評価をいただいております。工作機械の高速化、高精度化、さらに環境負荷の低減化に伴う、より高能率な特殊切削工具の研究開発に力を注いでる。また、新たな技術分野への挑戦も行うと共に、グローバル化する社会の中で海外進出を果たし、更に広い分野での競争力を持った事業展開を目指しいる。

会社の概要

設　　立／ 昭和 41 年 3 月
資 本 金／ 8,000 万円
代 表 者／ 代表取締役社長 立野 栄司
従業員数／ 100 名　うち女性（15 名）
売 上 高／ 12 億（平成 27 年 7 月期）
支 店 等／ 本社（東京）、営業所（愛知）
　　海外工場（タイ）

最近の採用状況　2 名　うち女性（　0 名）

鹿児島高専卒業生　有（ 3 ）名

分野	企業名	住所：霧島市溝辺町麓 513 番地 1 電話：0995-58-2004 Fax：0995-58-2788 HP ：
建築・建設業	末重建設株式会社	



主製品（事業内容）

公共土木・建築工事
民間住宅向け地盤改良工事業(HySPEED 工法)

会社の特徴・PR

地元霧島市溝辺町で操業し、平成 27 年度で 50 周年の節目を迎えます。公共事業を中心に地域に根差した事業活動を展開してまいりました。これからも地元の皆様に愛される、地域密着型の企業として誇りを持った活動を通して、次の 50 年を見据えた営業を展開してまいります。
目指すは、永久不滅の老舗企業!!

会社の概要

設　　立／昭和 40 年 4 月 8 日
資 本 金／2,000 万円
代 表 者／代表取締役　末重　堅司
従業員数／29 名　うち女性（ 4 名）
売 上 高／8 億 6 千万円(平成 26 年度売上)
支 店 等／無し

最近の採用状況　2 名　うち女性（　0 名）

鹿児島高専卒業生　有（ 1)名

分野	企業名	住所：鹿児島市中央町 22-16 アエールプラザ 4F 電話：099-206-3888 HP ：http://www.k-src.jp
情報処理 サービス	SRC 株式会社ソフト流通センター	



会社の概要

設　　立／1984 年 9 月 27 日
資 本 金／5,000 万円
代 表 者／代表取締役 岡村 正幸
従業員数／86 名 うち女性(11 名)
売 上 高／6 億 3 千万円(2015 年 3 月期)
支 店 等／本社(東京)・鹿児島支店・霧島支店

主製品（事業内容）

○「ソフトウェア開発」事業(組込み系、ビジネス系)
○「かごしまソフト工場」事業(ニアショア・テストセンター)
○「鶏卵業向ソリューション」事業(製品開発、販売、保守)

会社の特徴・PR

大手企業のソフトウェア開発を強固なセキュリティ及び ICT により鹿児島で開発する「かごしまソフト工場」を展開しています。その業務の原点は、グローバル展開している大手企業内での開発で「個人のレベルアップを図り、チームを作り、育て拡大」を行っています。
若いころは都市圏で技術を身に付けて、いずれは故郷鹿児島に戻ってくることが可能です。

最近の採用状況

2014　新卒 2 名　うち女性（1 名）
2015　新卒 4 名　うち女性（0 名）

鹿児島高専卒業生

有（8）名

分野	企業名	住所：鹿児島市千年二丁目 1－1 電話：099－218－3041 Fax：099－220－6201 HP ：http://www.daisyoc.jp/
総合建設コンサルタント （測量・設計業）	株式会社　大翔	



会社の概要

設　　立／昭和 50 年 8 月
資 本 金／1,000 万円
代 表 者／代表取締役　西山哲郎
従業員数／34 名　うち女性（5 名）
売 上 高／約 3 億円
支 店 等／鹿屋・大隅・南さつま・霧島・姶良・北薩・奄美・熊毛・東京

業務内容

・主に自治体等から発注される公共事業関連の測量、調査、設計、施工監理を行う建設コンサルタント業。

会社の特徴・PR

弊社は、昭和 50 年創業以来、今年で 40 年を迎えようとしている。顧客の要望に応え、地域社会に貢献する企業を目指して、真に地方を守り育てる人材の登用、育成を積極的に推進するとともに、技術革新や研鑽に努め、将来ともに「真に豊かな活力ある鹿児島」の実現を図ることを社是とし、道路、河川、砂防、急傾斜、公園、橋梁、農業農村整備及びＪＩＣＡ関連の海外業務等を受託している。

最近の採用状況　　2 名　うち女性（1 名）

鹿児島高専卒業生　　有(1)名

分野	企業名	住所：日置市伊集院町徳重 2-1-4 電話：099-273-2651 Fax：099-273-2678 HP　：www.taiyo-gas.or.jp/
総合 ｴﾈﾙｷﾞｰ業	太陽ガス株式会社	



主製品（事業内容）

▸LP ガス（一般家庭用・業務用･工業用）供給、

リフォーム事業、新エネルギー推進事業　等

会社の特徴・PR

【エネルギーの BestMix】を合言葉に、約 40 名で操業しており、日置市周辺地域への約 40 年にわたる LP ガスの供給をはじめ、水周りのリフォーム事業、また、地産地消を目的とした再生可能エネルギー利用設備の設計・施工を、ひおき小水力発電推進協議会(以下、協議会)等と共に進めております。

現在は発電ポテンシャルを持つ地点への、小水力発電水車の選定から、設計までを行うことを目指しており、協議会を通じ、日置市・鹿児島高専と連携し、クロスフロー水車の実証実験も行っています。将来的には様々な仕様の水車発電機メーカーを目指します。

会社の概要

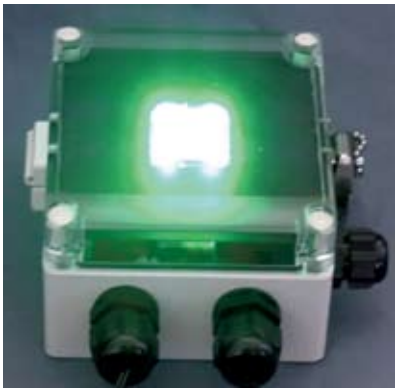
設　　立／昭和 50 年 8 月
資 本 金／8,036 万円
代 表 者／代表取締役社長　小平　竜平
従業員数／　43　名　うち女性（　10　名）
売 上 高／　15 億
支 店 等／伊集院、松元、湯之元、串木野
　　鹿児島

最近の採用状況　5 名　うち女性（0 名）

鹿児島高専卒業生　有（　1　）名



分野	企業名	住所：鹿屋市田淵町 1475-4 電話：0994-48-2763 Fax：0994-48-2764 HP　：www.elmes.co.jp
土木計測 機器製造	東亜エルメス株式会社	



主製品（事業内容）

光る変換器 LEC-Ⅱ（左写真）など土木現場で
使用される計測機器の製造・販売・据え付け

会社の特徴・PR

神奈川県にある㈱東横エルメスの鹿児島事業所として開所後、平成 11 年に分社し現社名となる。主な取引先は大成、鹿島建設などのスーパーゼネコン。

最近では神戸大学、大阪大学など安全・安心・防災について産学官連携の共同研究に参加している。

研究開発型の企業であるため電気、機械、ソフト、土木と多岐にわたる技術者が在籍している。

会社の概要

設　　立／平成元年 5 月
資 本 金／1,000 万円
代 表 者／田中　茂
従業員数／　23 名　うち女性（　5　名）
売 上 高／平成 26 年実績 2.4 億円
支 店 等／福岡営業所（大野城市）

最近の採用状況　3 名　うち女性（　0　名）

鹿児島高専卒業生　有（　2　）名

分野	企業名	住所：霧島市国分上之段 395 番地 1 電話：0995-48-2800 Fax：09995-48-2815 HP：http://www.toyota-bodyrad.co.jp
自動車部品設計業	株式会社トヨタ車体研究所	



主製品（事業内容）

自動車部品・付属品の設計・試験
コンピューターソフトウエア開発等

会社の特徴・PR

当社は、トヨタ車体㈱(本社：愛知県)の 100%子会社として平成２年４月に創立しました。主な業務は自動車ボデー部品の設計・評価で全体の８割をしめています。

創設の基本理念である「技術開発力のある企業」をめざし、開発業務を効率的に行うため、当社では最新の技術情報システムと通信ネットワークを導入し距離のハンディを排除し、一方、「地域貢献ができる企業」をめざし、地元での採用による雇用拡大や地元取引先からの調達及び生産管理面での指導等、さまざまな企業活動に取り組んでいます。

会社の概要

設　　立／1990 年(平成 2 年)4 月 26 日
資 本 金／3.03 億円（トヨタ車体㈱100%出資）
代 表 者／代表取締役社長 田中 泰
従業員数／413 名　うち女性（55 名）
売 上 高／44.5 億円（2014 年度実績）
支 店 等／愛知県刈谷市

最近の採用状況　5 名　うち女性（0 名）

鹿児島高専卒業生　有(38)名

分野	企業名	住所：鹿児島市七ツ島二丁目 1 番地 電話：099-263-0888 Fax：099-261-0909 HP　：www.nanko.co.jp
金属製品製造業	株式会社　南光	



主製品（事業内容）

- 建築金物設計・製作・施工
  半導体・太陽光・液晶関連
  製造装置製作・組立　等



会社の特徴・PR

昭和 46 年、鹿児島市新栄町に産声をあげた当社は、様々な試行錯誤を繰り返しながらも、お客様の要求である商品のコストダウン・納期の短縮化・精度の高度化・発注の小ロット化に対応し、部品の加工から完成品の塗装にいたるまで全てを自社工場で行っています。

モノづくりにおいては、「トヨタ生産方式」の考え方を導入し、自社にあった生産方式を考え『よりよい品をより安く、より早く生産出来るものづくり』を常に心がけています。10 年後 20 年後に今まで以上に『世の中に必要とされる会社』を目指しています。

会社の概要

設　　立／昭和 46 年 5 月 1 日
資 本 金／10,000 万円
代 表 者／代表取締役社長　上田平　孝也
従業員数／203 名　うち女性（20 名）
売 上 高／26 億円（平成 27 年 4 月期）
支 店 等／鹿児島県・宮崎県に 6 工場

最近の採用状況　4 名　うち女性（0 名）

鹿児島高専卒業生　有(　2　)名

分野	企業名	住所：鹿児島市南栄三丁目 20 番地 電話：099-269-1011 Fax：099-284-5225 HP　：http://www.sunus.co.jp
食品製造業	日本澱粉工業株式会社	





主製品（事業内容）

コーンスターチ、さつまいも澱粉、
加工澱粉、異性化糖、水飴、ぶどう糖、
漬物、はるさめ、葛きりの製造・販売

会社の特徴・PR

私たち日本澱粉工業（株）は、今年で創業 78 年目を迎えました。創業当時から取組む澱粉製品に加え、糖化製品では飲料用、冷菓用、製パン用から、ビール系飲料用や医薬品用に利用される製品も手がけています。また、当社で販売している漬物、はるさめ、葛きりは、昨今の消費者の食品に対する安全性の要求に応えるよう、より優れた品質と安全性の高い商品づくりに情熱を注ぎ、お客様に満足して頂ける体制を整えています。常に進化発展する会社を目指して、社是「生き生きと」のもと、働きやすい環境づくりに力を入れています。

会社の概要

設　　立／昭和 13 年 5 月 7 日
資 本 金／1 億 2,500 万円
代 表 者／代表取締役会長兼 CEO　本坊 治國
　　代表取締役社長兼 COO　比良 正
従業員数／378 名　うち女性（147 名）
売 上 高／192 億円(平成 27 年 3 月期)
支 店 等／東京支店、福岡支店、大阪営業所

最近の採用状況　6 名　うち女性（ 1 名）

鹿児島高専卒業生　有（　1　）名

分野	企業名	住所：薩摩郡さつま町田原 2238-1 電話：0996-53-2211 Fax：0996-53-2215 HP　：http://www.ngkntk.co.jp/
自動車関連品製造業	日本特殊陶業株式会社 鹿児島宮之城工場	





主製品（事業内容）

内燃機関用(自動車,バイク, 農業機械,船舶用)のスパークプラグ

会社(工場)の特徴・PR

本社は名古屋市にあり、1974 年 4 月に当地で操業開始し 42 周年目となる。スパークプラグを製造しており、原料受入から製品出荷までの一貫生産体制が整った工場で、生産数もﾌﾟﾗｸﾞ単一工場としては世界一の規模を誇る。また、工場敷地内に天然温泉, ﾗｸﾞﾋﾞｰ, 野球ｸﾞﾗﾝﾄﾞもあり福利厚生の充実や「地域社会への貢献」の企業理念に基づき、環境への配慮（ﾒｯｷ廃液ﾘｻｲｸﾙｼｽﾃﾑ導入）, 地域消防活動への支援（従業員が地域消防団に参加やｸﾞﾗｳﾝﾄﾞをﾄﾞｸﾀｰﾍﾘ離発着場へ提供）など。

会社の概要

設　　立／1936 年（昭和 11 年）10 月 26 日
資 本 金／47,869 百万円
代 表 者／代表取締役社長　尾堂真一
従業員数（鹿児島宮之城工場：2015/4 現在）
　　／734 名　うち女性（134 名）
売 上 高／3,476 億円（'15/3）
支 店 等／国内 4 工場，海外 11 工場(ｽﾊﾟｰｸﾌﾟﾗｸﾞ)

最近の採用状況　工場採用３名　うち女性（０名）

鹿児島高専卒業生　有　（2）名

分野	企業名	住所：薩摩郡さつま町求名 12315 電話：0996 - 57 - 0266 Fax：0996 - 57 - 0953 HP　：www.hatanoseimitsu.co.jp
自動車用 部品製造業	株式会社　秦野精密	





主製品（事業内容）

●自動車向けの部品の製造
ブレーキ・ドア・エンジン内 等

会社の特徴・PR

FB（ファインブランキング）プレスと言う特殊なプレスを用い国内外の多くの自動車メーカーに部品を採用されている。重要保安部品と呼ばれる「人命に関わる部品」がほとんどであり、その品質には責任と注意を持って業務を行っている。生産に使用する金型は社内で内製しており日々、技術・工法開発を実践。自動車部品メーカーは鹿児島県内では珍しく、遠隔地でありながら独自性・技術力を高めることで一層の業務拡大を目標とする。

年間通じての催しや、地域行事に会社を挙げて参加するなど、協調性が豊かなのも弊社の特色であると考える。

会社の概要

設　　立／1978 年 9 月
資 本 金／　7,000 万円（国内合計 26,000 万円）
代 表 者／　渕脇 健二
従業員数／　35 名うち女性（5 名）／ 国内 140 名
売 上 高／　 6 億円 ／ 国内（60 億円）
支 店 等／神奈川県 2 社・愛知県 1 社・石川県 1 社
　　及び海外（タイ・フィリピン）

最近の採用状況　　4 名　うち女性（2 名）

鹿児島高専卒業生　　有(　 1　)名

分野	企業名	住所:鹿児島市喜入中名町 1000-20 電話：099-345-1121 Fax：099-345-1122 HP　：http://www.hakko-ind.co.jp
	八光工業株式会社	



主製品（事業内容）

配管及びプラント工事・各種タンク及製缶工事
焼却場メンテナンス工事・YHR 液を使用した
ブロック、タイル、漁礁等の土木建築資材の製造・工事・販売

会社の特徴・PR

JX 日鉱日石石油基地㈱の原油備蓄基地の工事の外九州電力山川地熱発電所及び鹿児島市南部清掃等各種プラント工事を行っている。平成 15 年から固化剤 YHR 液の開発に着手(平成 23 年 2 月特許取得)し、固化が困難とされていた有機物や微細な粒子の固化を可能にした。その技術を活かし軽石・焼却灰・石炭灰・汚泥等を原材料とした二次製品(敷ブロック・埋戻材としての造粒固化物)の建築資材を製造・販売している。

水質浄化・藻場造成を促すアミノ酸コンクリートを鹿児島大学や地元企業と開発した。また、現在福島県いわき市に自社工場を建て、大震災で発生した瓦礫や津波堆積物の焼却灰及び汚泥等を使用した二次製品の開発・販売を行っている。同様にインドネシアで石炭灰を原材料とした二次製品の開発を JICA の中小企業海外展開支援事業を利用し廃棄物の減容化やインフラ整備に向けて活動中である。

会社の概要

設　　立／1978 年 9 月
資 本 金／20,000,000 円
代 表 者／廣橋 和己
従業員数／　35 名　うち女性（2 名）
売 上 高／506 百万円
支 店 等／1 ヶ店(福島県いわき市)

最近の採用状況　　2 名　うち女性（　　0 名）

鹿児島高専卒業生　　無

分野	企業名	住所：霧島市隼人町姫城 2251-2 電話：0995-42-0507 Fax：同上 HP　：
機械設計 ／開発	株式会社隼人テクノ	



主製品（事業内容）

- ワシントン椰子枝払いロボットの研究開発
- 機械機器等の設計、規格、開発に関する技術コンサルティング及びマネジメント業務

会社の特徴・PR

平成 13 年に、かごしま産業支援センタ等主催の学生ベンチャービジネスプランコンテストで、南国地域に多く植栽しているワシントン椰子の枝払いに、ロボットを活用するアイディアで、学生が最優秀賞を受賞した。この枝払いロボットを鹿児島高専と地域企業との産学共同研究で開発し、鹿児島高専発ベンチャー企業として、教職員、卒業生等の出資により、平成 17 年に設立した。

現在、鹿児島高専、隼人テクノ及び工作機械メーカーとの共同研究により、工作機械の標準化を目的とした設計開発業務等に関するコンサルティング及びマネジメント事業に取り組んでいる

会社の概要

設　　立／平成 17 年 5 月 12 日
資 本 金／305 万円
代 表 者／代表取締役　河野　良弘
従業員数／２名　うち女性（　１名）
売 上 高／12,416,000 円
支 店 等／隼人テクノ事業所(鹿児島銀行隼人南支店交差点横　電話：0995-73-7620)

最近の採用状況　　２名　うち女性（　１　名）

鹿児島高専卒業生　　有(　２　)名

分野	企業名	住所：鹿児島市下荒田 1-1-1 電話：099-254-4222 Fax：099-250-4525 http://www.fujixerox.co.jp/kgx/
卸小売業	富士ゼロックス鹿児島株式会社	



主製品（事業内容）

✔デジタル複合機、パソコンプリンター、ネットワークシステム関連商品等の販売、およびメンテナンス
✔オフィス用品、消耗品のオンライン販売

会社の特徴・PR

近年、IT の進化に伴い、オフィス環境、文書管理のあり方、そしてクラウドコンピューティングへの進展によりスマートデバイスを活用する機会が増え、ワークスタイルも大きく変化しています。
このような中、特にドキュメントとコミュニケーション領域の課題解決でお客様が価値創造活動を円滑にできるよう、より地域に密着したお手伝いを行っています。
私共が目指す企業像は「富士ゼロックスらしいソリューションで人々と感動を共有できる企業へ」このビジョンの実現に向けつよい・やさしい・おもしろい会社づくりに努めています。

会社の概要

設　　立／1988 年 3 月 22 日
資 本 金／3,000 万円
代 表 者／金子　努
従業員数／139 名　うち女性（22 名）
売 上 高／44 億（平成 27 年 3 月期）
支 店 等／県内 6 営業所

最近の採用状況　　1 名　うち女性（1 名）

鹿児島高専卒業生　　有(　4　)名

分野	企業名	住所：霧島市上野原ﾃｸﾉﾊﾟｰｸ 12-18 電話：0995-46-6100 Fax：0995-46-7364 HP ：http://www.fujitaworks.com
高精度 精密板金 加工業	株式会社 藤田ワークス	



主製品（事業内容）

精密板金加工（ステンレス、鉄、アルミ、チタン、ニッケル）
・半導体製造装置部品　・化学プラント装置部品
・FPD・PV 製造装置部品　・航空機内装品の加工・組立

会社の特徴・PR

今年で創業 70 年、設立 25 年の節目を迎え、これまで培ってきた高精度精密板金の加工技術を幅広い分野へ提供してまいりました。現在は航空産業への参入も軌道に乗り始め、更なる取り組みとして組立分野まで行うことになりました。

今後は、航空産業の基盤整備を担う人材として女性をより多く採用し、共に成長してまいりたいと考えております。

また、当社では毎年海外視察を行っており、活躍した社員が同行し学習する機会を設けております。モノづくりにおける大切な価値観を現場で確認することをモットーにしているからです。

会社の概要

設　　立／昭和 20 年 4 月
資 本 金／1,000 万円
代 表 者／代表取締役社長　藤田　幸二
従業員数／120 名　うち女性（35 名）
売 上 高／14 億（平成 26 年度）
支 店 等／東京営業所・宮崎工場

最近の採用状況　4 名　うち女性（　1　名）

鹿児島高専卒業生　有（　3　）名

分野	企業名	住所：鹿児島市七ツ島一丁目 1-26 電話：099-262-1201 Fax：099-262-0333 HP ：www.plantem-tanaka.co.jp
：建設（機械器具設置） ：製造業（配管・製缶品）	株式会社プランテムタナカ	



主製品（事業内容）

上水道浄水機器製作及び据付工事、下水道処理機械製作及び設備工事、ポンププラント設計・施工、畑かん用揚水・加圧機場設備工事、大型排水機場設備工事、ゲート・除塵機製作及び据付工事、圧力タンク・各種製缶設計製作据付、クレーン設計・製作・施工、各種機械オーバーホール、精密機械加工、各種ステンレス製品製作

会社の特徴・PR

弊社は、水（上下水道・農業用水・排水機場設備）に関わる機械器具・鋼製品の設計、製作、施工、メンテナンスを主に行って居ります。
官公庁（元請・下請）の仕事を主体に行って居り、鹿児島県を初め、宮崎・熊本・福岡等の施工も行っています。
資格取得を推奨して居り、該当する資格に手当を支給します。
入社後も新しい資格取得を目指す人を歓迎します。

※最近の施工工事及び製品の案内


合成起伏堰(ＳＲゲート)施工


排水機場向けポンプ回転体修繕


圧力タンク 8.1m3 設計製作

会社の概要

設　　立／昭和 23 年
資 本 金／3000 万円
代 表 者／代表取締役　田中義郎
従業員数／　33 名　うち女性（7 名）
支 店 等／本社のみ

最近の採用状況　2 名うち女性（０名）

鹿児島高専卒業生　有（３）名

分野	企業名	住所：鹿児島市名山町 9 番 15 号
ｿﾌﾄｳｪｱﾊﾟｯｹｰｼﾞ開発	株式会社ペルテ Per Te	電話：0985-89-2351 Fax：0985-89-2352 HP　：http://www.perte.co.jp



(宮崎事務所のメンバー)

主製品（事業内容）

保険業界に特化した自社製業務ソフトウェア（Web システム）の企画・製造・販売・導入・保守

会社の特徴・PR

■本社が東京にあり、2015 年 11 月に鹿児島に事業所を開設しました。保険業界に特化した自社製の Web システムの企画・開発・販売・導入・保守を一貫して行う会社です。

保険会社、大型保険代理店のお客様がシステムに何を求めているか、何をシステム化することでお客様の業務効率化につなげることができるかを考え、実現していきます。

鹿児島の拠点はお客様からの要望を技術的に実現する方法を検討し、実際に開発を推進していく技術開発の中核となる組織です。

会社の概要

設　　立／1999 年 12 月
資 本 金／1 億円
代 表 者／石塚 安弘
従業員数／　51　名　うち女性（9 名）
売 上 高／3 億 9 千万
支 店 等／本社：東京、鹿児島、宮崎

最近の採用状況　7　名　うち女性（0 名）

鹿児島高専卒業生　有(　0　)名

分野	企業名	住所：曽於市末吉町南之郷 3050-6
自動省力化機械	MATOYA マトヤ技研工業株式会社	電話：0986-76-0018 Fax：0986-76-2729 HP　：www.matoya.com



主製品（事業内容）

食肉生産機器、自動車部品生産機器
電子部品生産機器



会社の特徴・PR

創業 30 年という節目に今夏、宮崎工場が完成しました。創業以来、ニッチな分野で世界の「オンリーワン」企業を目指し、絶え間ない商品開発を続けており、その結果、23 件の実用新案・特許を取得、グローバルな視点に立ち、アメリカ、カナダ、ヨーロッパ、オーストラリア、タイ、韓国、中国など、多くの国に食肉生産機械を直接輸出しております。

また、自動車業界、電子部品業界にも、国内外に多くの機械を販売しており、今後は、今まで以上に、グローバル社会に躍進していくために、人材の確保が、氏優先課題であると考えています。

会社の概要

設　　立／ 平成 2 年 4 月 16 日
資 本 金／ 2,000 万
代 表 者／ 代表取締役　益留福一
従業員数／ 43　名　うち女性（　6　名）
売 上 高／ 5～6 億
支 店 等／ 宮崎工場、大阪営業所、東京営業所

最近の採用状況　4 名　うち女性（　　0 名）

今年の採用予定　3～4 名

鹿児島高専卒業生　有(　0)名、都城高専卒 3 人

分野	企業名	住所：鹿児島市易居町４番３号 電話：099-222-5105 Fax：099-222-5226 HP　：www.marufuku-civil.co.jp
総合 建設業	丸福建設株式会社	



主製品（事業内容）

▶ 建設業（土木・建築）
　アスファルト合材製造販売
　産業廃棄物処理業



会社の特徴・PR

弊社は、鹿児島市に本社を置く創業６６年の建設会社です。
創業以来、道路・河川・砂防・トンネル・港湾・土地造成など一貫して土木工事を主とした事業活動を進めてまいりました。
その間、新技術の積極的活用、新時代にあったシステムへの転換など常に挑戦する気持ちを堅持し、社是である『人の和と技術の向上』をベースとした企業活動を全社一丸となり進めてまいりました。
また、品質・環境・労働安全衛生のマネジメントシステム国際規格ISO9001、ISO14001、OHSAS18001のシステム構築・認証取得は自社独力で成し遂げ、企業成長のツールとしてフルに活用しています。
これからも『安全・確実・快適』をモットーに災害に強く安心して暮らせる明るい未来に向けた社会基盤づくりに努めてまいります。

会社の概要

設　　立／昭和 24 年 1 月 30 日
資 本 金／5,000 万円
代 表 者／代表取締役社長　谷口　明広
従業員数／97 名　うち女性（7 名）
売 上 高／37 億円（平成 27 年 5 月期）
支 店 等／薩摩川内市、奄美大島、屋久島

最近の採用状況　3 名　うち女性（1 名）

鹿児島高専卒業生　有（　4　）名



分野	企業名	住所：南九州市川辺町清水 1542-1 電話：0993-56-5511 Fax：0993-56-5058 HP　：http://www.mitsutoyo.co.jp/
一般機械 器具製造	三豊機工株式会社	



主製品（事業内容）

冷間圧造工具の総合メーカー



会社の特徴・PR

本社は愛知県春日井市にある冷間圧造工具総合メーカーです。鹿児島工場は平成 3 年に操業。数々のオリジナル製品を開発し、冷間圧造業界の発展に寄与。経済産業省の『元気なモノづくり中小企業 300 社』にも選出される。鹿児島工場は素材から機械加工・熱処理・研磨・仕上げ・表面処理（PVD）・全完成までを 500 台所有する設備で一貫生産している。主に自動車用ボルト・ナット・パーツ等の生産用金型を製造しており、主力製品の割り型『ダブルヘックス』は国内シェア 70％を有する。次世代製品として宇宙・航空機分野への開発にも取り組んでいる。

会社の概要

設　　立／昭和 40 年 6 月 1 日
資 本 金／3,840 万円
代 表 者／代表取締役　舟橋佳孝
従業員数／210 名　うち女性（30 名）
売 上 高／34.4 億円（平成 27 年 1 月期）
支 店 等／本社・三豊機工春日部・USA（シカゴ）

最近の採用状況　10 名　うち女性（2 名）

鹿児島高専卒業生　有（　1　）名

分野 審査 サービス	企業名 南日本審査株式会社	住所：姶良市西餅田 3344-2 電話：0995-64-5727 Fax：0995-64-5078 HP　：www.minami-sinsa.com



会社の概要

設　　立／平成 18 年 12 月 1 日
資 本 金／10 万円
代 表 者／篠田 照明
従業員数／　3　名　うち女性（　1　名）
売 上 高／2000 万円
支 店 等／　なし

主製品（事業内容）

ISO 等マネジメントシステムの
審査及び教育



会社の特徴・PR　＜安くて便利で安心な ISO 審査会社です＞

いくつもの審査機関と連携し鹿児島の地から ISO 等審査業務を提供しています。
地元にあるため審査機関との距離感なく多くの疑問やご相談に応じていますので、受審企業にとっては安くて便利で安心な ISO 等審査会社となっています。

最近の採用状況　0 名　うち女性（　　名）

鹿児島高専卒業生　有（　0　）名


鹿児島県
鹿児島工業
高等専門学校
長島町
出水市
伊佐市
阿久根市
さつま町
湧水町
薩摩川内市
霧島市
姶良市
いちき串木野市
曽於市
鹿児島市
日置市
志布志市
垂水市
鹿屋市
大崎町
南さつま市
東串良町
南九州市
枕崎市
肝付町
指宿市
錦江町
南大隅町


記号案内
高速・有料道路 Highway
国道 State Rd.
県道 Local Rd.
空港
至人吉
至霧島
至宮崎
至都城
至加治木
九州自動車道
空港バイパス
第一工業大学
京セラ隼人工場
JR国分駅
霧島市本庁(隼人庁舎)
ホテル京セラ
霧島市本庁(国分庁舎)
隼人工業高校
JR隼人駅
Hayato JR Station
天降川
南日本銀行
ソニー国分
至鹿児島
日豊本線
JR Nippō Line
隼人塚
タマホーム
イオン
隼人塚史跡館
京セラ国分工場
国分隼人自動車学校
山形屋ストア
鹿児島銀行
隼人中学校
職員宿舎
GS
鹿児島高専
Kagoshima National College of Technology
隼人中前
国道223号線(観光道路)
看護学校
富隈小学校
至宮崎
浜之市本町
浜之市
Doing
国道10号線
至鹿児島
浜之市港
至鹿屋
隼人道路 Hayato Road
隼人東IC



発行：平成27年11月

独立行政法人　国立高等専門学校機構

鹿児島工業高等専門学校

National Institute of Technology, Kagoshima College

〒899-5193　鹿児島県霧島市隼人町真孝1460-1

TEL 0995-42-9038

E-mail：kikaku@kagoshima-ct.ac.jp